

令和4年度
(2022年度)

事業報告書

社会福祉法人

広島修道院

目 次

1. 概況	2
2. 令和4年度目標の取組みと結果	3～16
3. 児童の状況について	17～36
4. 相談事業の状況について	37～38
5. 心理療法事業の状況について	39～41
6. 学習指導促進事業の状況について	42～43
7. 退所児童自立相談事業の状況について	44～45
8. 各種保育事業の状況について	46
9. 職員の状況について	47～65
10. 北村基金の状況について	66
11. 施設設備等の整備状況について	66
12. 寄付寄贈について	67
13. 社会福祉充実計画の履行状況	68

広島修道院基本理念

広島修道院は、
「生命」を尊び、
「愛」を育みます

広島修道院々訓

忍 勤 清
和 儉 慎

1. 概況

令和 4(2022)年度は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響下にあつて、世界情勢の不安要因を背景とした物価高騰や世界的な景気後退懸念など、わが国を取り巻く環境は厳しさが増しています。

当院では、引き続き、新型コロナウイルス感染予防に取り組みながら、日々の養育・保育を着実に実施してきた一年でもありました。

社会的養護の分野においては、平成 29 年 8 月の「新しい社会的養育ビジョン」に沿い、家庭・里親養育のより一層の推進のための施策が国や県・市で取りまとめられています。

広島修道院におきましては、「家庭的養護推進計画」や「社会福祉充実計画」に基づく一連の本体施設の小規模化は完了しました。令和 4 年 2 月、懸案であった、きずなの家分園開設のための用地を取得し、分園整備のための準備委員会を設置、検討を進めてきました。今後も、小規模・地域分散化の第一段階として、きずなの家分園の建設計画を推進してまいります。

里親委託の推進につきまして、令和 3 年度から広島市児童相談所からフォスタリング業務の一部を受託しており、里親研修、里親サロン、家庭訪問等の事業を実施しています。

広島県では西部里親支援センター業務の公募が実施され、年度末に当院が委託事業者に選定されました。今後の本格的な稼働に向けて準備を進め、里親への総合的な支援を実施してまいります。

児童家庭支援センターにつきましては、公募を経て広島市の設置認可を受け、令和 5 年 1 月に広島駅北口に新事務所を開設しました。地域の子育て相談等を受け、広く支援に取り組み始めたところですが、一定の成果を挙げているところです。

社会福祉法人は、昭和 26 年 3 月に社会福祉法人制度が創設されて以来、各種の公的助成制度の助けもあり福祉分野の担い手として脈々とその機能を果たしてきました。

児童養護の分野においては、前述のとおり新しい社会的養育ビジョン後、新たに里親支援という事業ニーズへの対応が求められています。

広島修道院も改めて原点に立ち帰り、高い公益性に相応しい体制を確立し、地域における存在意義を、なお一層高める努力を払ってまいります。

【注記】

本事業報告は、社会福祉法第四十五条の二十七第二項に定める「事業報告並びにこれらの附属明細書」として作成したものです。

2. 令和4年度目標の取組みと結果

○ 法人本部

s	期待される水準を大幅に上回っている。
a	期待される水準を上回っている。
b	期待される水準を概ね達成している。
c	期待される水準をやや下回っている。
d	期待される水準を下回っており、大幅な改善が必要。

※評価は(s)(a)(b)(c)(d)の5段階

事業計画				達成状況	評価	特記事項 (できたこと、できなかったこと、要改善点等)
大項目	中項目	具体策	指 標	【評価の基礎となった実績・事実又は状態】		
① ガバナンスの確立	ア 適正かつ組織的な法人運営の確保	・評議員会、理事会、監事及び理事長という社会福祉法に定められたガバナンス体制が確立し、適切に機能するよう法令を遵守した法人運営を行う。	① 法定どおりの評議員会・理事会の開催 招集通知の発送時期、計算書類等の開示、備え置き、議事録の作成・保管に関する規定等の遵守	i 理事会(7回)、評議員会(2回)を定款及び法令に則り適正に開催した。 また、招集通知の発送時期、計算書類等の開示、備え置き、議事録の作成・保管に関する規定等を遵守し、適正に実施した。	(b)	
			② 内部規程の遵守 定款等による各種権限規定の遵守	ii 定款等による各種権限規定を遵守し、業務を行った。	(b)	

<p>② コンプライアンスの徹底</p>	<p>ア 法令や内部規程に則った法人・施設運営</p>	<p>・公益通報者保護等に関する規程等の研修・周知によるコンプライアンス意識の強化</p>	<p>① 全職員を対象とした研修会の開催 公益通報、ハラスメント防止にかかる全職員を対象とした研修会の開催(年1回)</p> <p>② 公益通報、ハラスメント相談にかかる統計数値の理事会報告(年1回)</p>	<p>i 全職員を対象に計6回、公益通報、ハラスメント防止研修を実施した。</p> <p>ii ハラスメント相談に係る統計数値について、理事会報告を行った。</p>	<p>(b)</p> <p>(b)</p>	
<p>③ アカウンタビリティの徹底</p>	<p>ア 事業運営の透明性確保</p>	<p>・ホームページ、WAM(福祉医療機構)ネットによる、業務運営や財務内容に関する適時適切な公表</p>	<p>① ホームページの一部リニューアル実施(R4年7月)</p> <p>② WAM(福祉医療機構)ネットによる適切な開示(R4年6月)</p>	<p>i 児童家庭センターや職員募集に係るホームページを一部リニューアルし、業務運営の適時適切な公表に努めた。 事業報告、苦情解決事案など運営に関する資料を適宜、ホームページにより公表した。</p> <p>ii WAM(福祉医療機構)ネットにより決算状況等の開示を行った。</p>	<p>(b)</p> <p>(b)</p>	

<p>④ 公益的な取り組みの推進</p>	<p>ア 新ビジョン及び地域の子育て支援への対応と拡充</p>	<p>・社会福祉充実残額を活用した対応</p>	<p>① きずなの家分園開設に向けた検討会の設置</p> <p>② 「アフターケアひかり」と「子ども・なんでも相談ステーション」の一体的運用による相談体制の強化と質的充実並びに光町新事務所(賃借)の整備による利便性の向上</p> <p>③ 「子ども・なんでも相談ステーション」から「児童家庭支援センター」への移行を目指した実績づくりと認可申請等の準備(R4 年度前期)</p>	<p>i きずなの家分園開設準備委員会を設置、6 回にわたり委員会を開催し、理事会へ検討結果の報告を行った。</p> <p>ii 広島市のコンペを経て、児童家庭支援センターの開設認可を得た。相談者・利用者の利便性向上に資するため、令和 5 年 1 月にアフターケアひかり及び児童家庭支援センターわかくさが入る光町新事務所を開設した。</p> <p>iii 地域の子育て支援のため、独自事業として実施してきた「子ども・なんでもステーション」を発展的に解消、「児童家庭支援センター」へ移行した。 開設後も、想定を上回る相談件数となっており、地域の子育て支援に貢献できている。</p>	<p>(b)</p> <p>(a)</p> <p>(a)</p>	
<p>⑤ 職員の育成</p>	<p>ア 職員の資質向上</p> <p>イ 生涯研修規程の適切な運用</p>	<p>・人材育成、組織活性化のための人事交流、人事異動の定着化を推進する。</p> <p>・OJT、OFF-JT、SDS(自己啓発援助制度)による職員の能力開発と育成に努める。</p>	<p>① 意向調査の実施(年 2 回)</p> <p>② 施設間異動の実施</p> <p>① OJTリーダーの任命(各施設最低 1 名)</p> <p>② 施設外研修(オンライン研修含む)の受講者数</p> <p>③ SDS の利用件数、支援金額</p>	<p>i ii 意向調査を実施し、その意向調査も踏まえ、人材育成等のため施設間異動(4 名)を行った。</p> <p>i 各施設に OJTリーダーを任命し、職員の育成に努めた。</p> <p>ii 施設外研修受講者 192 名</p> <p>iii 公的資格取得者(新規)精神保健福祉士 1 名、SDS 申請に対する支給実績 38 件、597 千円</p>	<p>(b)</p> <p>(b)</p>	<p>(詳細は、P48～「研修状況」参照)</p>

⑥ 経営の確保	ア 新ビジョンにおける多機能・高度化対応	・広島修道院家庭的養護推進計画、社会福祉充実計画に沿った対応	① きずなの家分園開設に向けた検討会の設置【再掲】 ② 児童家庭支援センター開設認可申請と準備 ③ ショートステイ(子育て短期支援事業)受入体制強化事業の受託(広島修道院、広島乳児院各2名) ④ フォスタリング業務の受託内容の拡充(フォスタリングチェンジプログラム等)	i きずなの家分園開設準備委員会を設置、6回にわたり委員会を開催し、理事会へ検討結果の報告を行った。【再掲】 ii 広島市の公募を経て、児童家庭支援センターの開設認可を得た。令和5年1月にアフターケアひかり及び児童家庭支援センターわかくさが入る光町新事務所を開設した。【再掲】 iii ショートステイ(子育て短期支援事業)受入体制強化事業を受託し、専任職員を配置するとともに、児童ホームに専用の居室を整備した。 iv フォスタリング業務の受託内容を拡充した。 広島県の公募を経て、西部里親支援センター業務の委託事業者に選定された。	(b) (a)	ショートステイを受け入れやすくなった。
	イ よりよい人材の確保	・実習生の受入と広報体制の強化	① 実習生(保育士・社会福祉士)受入数 ② 外部専門業者のWeb媒体への当院採用情報登録	i コロナ禍に留意しつつ、大学等から51名の実習生を受け入れ、実習指導した。うち、4名が当院の採用試験を受験した。 ii 職員募集の際、外部専門業者のWeb媒体へ当院採用情報を登録した。	(b) (b)	

○ 広島修道院

事業計画				結果	評価	特記事項 (できたこと、できなかったこと、要改善点等)
大項目	中項目	具体策	指 標	【評価の基礎となった実績・事実又は状態】		
① 子どもの最善の利益とアドボカシー	ア 安心安全な生活の保障	ア 安全委員会方式の基本とさらなる展開	<ul style="list-style-type: none"> 安全委員会方式の9つの『日常的必須活動』を行う。 「自分育て」へ向けた支援 応援面接・表彰の活用。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の聞き取りを丁寧に行い、安全委員会の定例会の後、お知らせを発行した。 暴力の度合いに応じ、対応を決めた。大きな暴力・危険行為は減少した。定例会8回 *コロナ感染により中止3回、緊急会議3回 小会議20回(低年齢児、中程度の暴力が対象) 子ども全員に、面接を行い、その子の強みを生かした具体的な支援計画を立てた。 子どもが自分のがんばりをエントリーシートに記入、全体で表彰を行う(年2回)。子どもが全体から注目されることに慣れ、集まりに前向きに参加できるようになった。 	(b)	
	イ 学習の環境設定	イ 学習環境のモニタリングとモチベーションの管理	<ul style="list-style-type: none"> 学習用品・学習環境のチェックを毎週行う。 学習へのモチベーション向上の為、毎月お祝い会を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> お祝い会を毎月開催し、職員会議で子どものがんばりを共有した。特別なお菓子とジュースを用意し、今月のがんばりを表彰、来月の目標を表明する。疎外感・孤独感が減り、ホームへの所属感が育った。 小学生からは、公文を頑張るという子が増えた。学習のつまずきから、院外への飛び出しが減った。 	(b)	

	ウ アドボカシー	ウ アドボカシーの概念形成	<ul style="list-style-type: none"> ・職員向け学習会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドボカシー研修へ1名が参加し、アドボカイトの資格を得た。 ・職員会議にて、3回説明を実施した(口頭説明・スライド・動画)。 	(b)	<ul style="list-style-type: none"> 職・中3女子 進徳高校合格をそれぞれ果たす。 ・その他の進路保障 高3男子、2度の実習を経て、第一志望のクリーニング工場へ就職した。 ・高3男子 広島経済大学へ進学した。 ・チャイルドラインから要請を受け、アドボカイト実習の受け入れを2件(合計10人)受け入れた。
② 人材育成と支援の質の向上	ア 研修計画の作成と学びの量の確保	CSP(コモンセンスペアレンティング)をベースとし、支援の持続性を確保、社会スキルを教え、子どもを社会に送り出す。	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の年間計画を作成し、学びの量を確保する。 ・モデルユニットを定め、「FB体制」を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・循環型人材育成研修(4つの階層で合計年14回)を行った。新任とサポーター役の役割と目的を伝える機会を決めた。2・3年目は、基礎研修を受講した。中堅層とリーダー層は、旬の施設課題を話し合い、意見交換を行った。 ・学識者を招き、ケーススタディ(毎月)困難ケースの事例検討を行った。これにより現場の対応力が上がった。 ・CSPの基礎・仕組み・展開の仕組み作りに入った。二つのホームをモデルユニットにし、外部講師からサポートを受け、実 	(b)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の困り感を迅速にキャッチし、フォローすることに全体で努めた。その結果、今年度は退職者が出なかった。

			<ul style="list-style-type: none"> ・上級指導者を2名以上育てる。 	<p>践の積み上げを行った。困った時は、基本に立ち返りさえすればよいので、安心感が生まれた。具体的な支援により、子どもの変化や成長が見えやすくなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3名の職員が4年目となり、中堅層が増え始めた。職員層が厚くなることで、様々な視点が生まれる土壌が出来つつある。 また、CSP 上級指導者検定試験を2名受験した。5年度、再受験予定。 	(b)	
③ 家族・里親・関係者・地域支援	ア ショートステイの受け入れ拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における役割を自覚し、要請に応じることができる体制を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイを常時2名まで受け入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイを積極的に受け入れた。件数 18 件 27 人 延べ日数 108 日 ・保育園・小学校への送迎を実施。教育の機会の保証となり、利用者から喜ばれた。 	(b)	<ul style="list-style-type: none"> ・各ホームの受け入れ体制を整え、ショートステイ専用の部屋を作った。これにより兄弟ケース等を同室で生活させることが出来た。 ・家庭復帰に向けての調整を積極的に行った。 ・また、里親不調で再入所となった年少児童の里親委託に再度取り組んだ。 ・家庭引き取り 3 件 里親再委託 1 件

○ 広島修道院きずなの家

事業計画				達成状況	評価	特記事項 (できたこと、できなかったこと、要改善点等)
大項目	中項目	具体策	指標	【評価の基礎となった実績・事実又は状態】		
① こどもの最善の利益の保障	ア 暴力のない安心で安全な生活	・安全委員会の活用	・安全委員会方式の実践を継続。	・ 聴き取り 11 回・定例安全委員会 11 回。「呼び出し対応」3 回(境界線違反 2 名 嚴重注意・危険行為 1 名一時保護対応)。「小呼び出し」2 回(①他児への暴言②年少児への過干渉)→①注意②「落ち着くプラン」の作成実践振り返りで改善。	(b)	・子どもの「安心度スケール(0～10)」年平均 全児 6.6(中高生 5.9、幼小 8.9)。
	イ あたたかい家庭的養育環境と育ちあう集団づくり	・CSP(コモンセンス・ペアレンティングプログラム)をベースに、養育方法の共通言語をつくり、『子どもたちのTPOに応じたルールやマナーの獲得』を目指す。	・「社会スキル」の概念を理解・共有し、それをういて、予防的教育法に取り組む。	・CSP「初級指導者養成講座」1 名・「幼児版連続講座」9 名受講。新任以外の全職員(14 名)が受講し、「期待値」「育み」の概念や、望ましい行動(あたり前にできている行動)への肯定的注目を意識的に実践することが共有され、子どもの行動変容に効果がみられた。 ・しかし、「社会スキル」「予防的教育法」を共有して実践するまでには至らなかった。	(c)	「社会スキル」「予防的教育法」の概念理解の前提として、「期待値」「育み」「効果的ほめ方」の共有が重要であることに気づいた。R5 年度の目標として設定した。
	ウ 基礎学力の向上と社会体験の蓄積	・公文式学習・塾の利用での学力補充、院内外活動への積極的参加。	・学力向上と進路の確保	・発達特性のある小学生に対して、個々に合わせた進度調整を行い、進度を上げることができた。中3生2名は通塾とそれに支えられた自学自習で、第一志望の高校に進むことができた。(a)	(a)	

② 関係者とのつながりと連携	ア 共同子育ての家庭支援	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの成長・課題を保護者と共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> 月例お便り『絆』を通して、保護者と連携する。 	<ul style="list-style-type: none"> 月例お便り『絆』を月初めに12回発行。子どもと施設と保護者をつなぐ役割を果たした。 	(a)	<ul style="list-style-type: none"> 例1:高3生の保護者からの発信で、12年ぶりの再会が実現 例2:保護者が自ら現状を考え里親委託の同意に至る)
	イ 里親子養育支援	<ul style="list-style-type: none"> 里親支援業務の実施 	<ul style="list-style-type: none"> フォスタリング相談室との連携。 	<ul style="list-style-type: none"> 広島市里親「法定研修」講師(7回)、「スキルアップ研修」「里親サロン」「里親全体研修」の託児補助(6回)、その他里親子支援に取り組んだ。フォスタリングチェンジプログラム(FCP)ファシリテーター全12回。 	(a)	
	ウ 関係機関、地域とのつながりと連携	<ul style="list-style-type: none"> 家庭引き取りの促進 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭引き取りケースのアフターフォローとモニタリング 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭引き取り2ケース(6月末措置解除)、要保護児童地域対策協議会に5回参加、地域につなぐ。「わかくさ」と協働して家庭訪問2回。行政機関とは異なるスタンスで親子に寄り添い支援した。 	(b)	
③ 専門性の向上と人材育成	ア 職員の関係性の質の向上と集団づくり	<ul style="list-style-type: none"> 循環型人材育成研修の実践 	<ul style="list-style-type: none"> 循環型人材育成研修システムづくり。 R5年度よりベース研修を院内実施するための準備。 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成研修(中堅階層4回・リーダー階層5回)実施。各階層の検討内容をフィードバックし合い、OJT研修の仕組みづくり(対面式・履修日誌・チェックリスト・修了式)につながった。 	(b)	<ul style="list-style-type: none"> 「期待値」「育み」の概念や、望ましい行動(あたり前にできている行動)への肯定的注目を意識的に実践することが共有
	イ 人材育成と資質向上	<ul style="list-style-type: none"> CSP 幼児版施設全体での実践 	<ul style="list-style-type: none"> CSP 幼児版初級指導者養成講座を新たに1名受講、 幼児版連続講座の全職員受講。 	<ul style="list-style-type: none"> CSP「初級指導者養成講座」1名・「幼児版連続講座」9名受講。新任以外の全職員(14名)が受講。 	(b)	

	ウ 実習生の受け入れと人材確保	<ul style="list-style-type: none"> ・「ここで働いてみたい」と感じられるような懇切丁寧な実習指導。 		<ul style="list-style-type: none"> ・4大学6名の実習生を受け入れた。実習中、施設実習マニュアルを基に毎日振り返りを行い質疑に丁寧に応え、小規模養育の長所を学んでもらうことができた。 	(b)	<p>された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の良さを知ってもらう事で実習生の中から1名、管理宿直者の確保につながった。
--	-----------------	---	--	---	-----	--

○広島乳児院

事業計画				達成状況	評価	特記事項 (できたこと、できなかったこと、要改善点等)
大項目	中項目	具体策	指 標	【評価の基礎となった実績・事実又は状態】		
① 応答・愛着の育み	ア 応答関係の構築 愛着関係の育み(助けを求められる子どもに)	・情緒面の発達支援	・発達段階に応じた遊びや読み聞かせ、わらべ歌や感覚統合を目的にした設定保育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児クラスの毎月1回の感覚統合遊びを実施、応答関係を構築し、愛着関係を築けるよう努め、一定の成果を得た。 ・ケアニーズの高い子に対しての個々のニーズに沿ったケアを実施した。 ・度々ではなかったが幼児クラスの横割り保育を実施した。 	(a) (b) (b)	・応答関係の構築への取り組みが不十分だった。
② 権利擁護	ア 権利擁護の強化	・職員の啓発とオレンジの会の取組みの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・職員相互の意識を高める。 ・不適切な対応の防止と豊かな発達の保障に努める。 ・毎月職員アンケートをとり、委員による聞き取りを3か月に1回実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護の意識をより高めるように院内研修を実施し、職員の意識の向上には役立った。 ・小グループ養育の中で職員が孤立することなく、不適切な養育、子どもの権利侵害についての意識を持つようになった。 ・不適切な養育を目にした時など、日常的に声掛けに繋がった。 ・被措置児虐待通告を受け、改善策の一つとして「オレンジの会」を立ち上げ、聞き取り、アンケートの実施により、権利擁 	(b) (b) (b)	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で各部屋から報告をすることになっているが、十分とは言えなかった。今後、励行を目指す。 ・今後、毎日、ルーティンで行なっているチェックリストの有効活用を

				護の意識を高め、日々の養育の振り返りも出来たが、今後は主旨に沿ったあり方を検討中である。		考える。
③ 地域貢献	ア 育児相談	・子ども・なんでも相談ステーションとの連携	・子ども・なんでも相談ステーションとの連携による地域住民からの子育て相談対応	・従来の乳児院による電話相談は、件数は多くはなかったが、それを継続してステーションで実施した。	(a)	・(後掲)子ども・なんでも相談の件数、内容の実施報告書参照
	イ 一時保護・ショートステイ児対応の充実	・一時保護、ショートステイ児の対応を充実強化する。	・心理療法担当職員によるアセスメントの実施 ・ショートステイ受け入れ充実と各区子ども家庭相談コーナーとの連携強化	・アセスメント結果を日々の養育に活かした。 ・各区コーナーとの連携はできつつある。 ・一時保護46、一時保護強化児 33、ショートステイ7 (令和4年4月1日～5年1月末日)	(a)	・令和5年1月から、児童家庭支援センターわかくさを開設して、業務を引き継いだ。 ・一時保護、一時保護強化は、ほゞ、全日5名、SSは毎月1～2人程度受け入れた。
	ウ 里親支援	・里親支援具体策の推進	・里親委託後のフォローアップ ・児童相談所の里親支援員と協力し、マッチングの調整、実施	・今年度の里親委託児は3名。令和3年度以降の委託児を訪問することになっていたが今年度は、令和3年度以前の委託児も新たに加わり、里親支援専門相談員とフォスタリング要員と共に家庭訪問を実施した。	(a)	

○ 広島修道院保育園

事業計画				達成状況	評価	特記事項 (できたこと、できなかったこと、要改善点等)
大項目	中項目	具体策	指 標	【評価の基礎となった実績・事実又は状態】		
① 心身ともに 健やかなこ ども	ア 生きる力の 基礎を培い、 豊かな心を 育成していく	・広島自然保育認証園 をめざし、子どもたち が自然との関わりの中 で多様な経験を積み 重ね、心身ともに健や かに成長していけるよ う育む。	・自然保育指導計画、安全 マニュアルの作成 ・自然保育学習会開催	・指導計画、マニュアルともに検討を重ねた が、完成には至らなかった。 ・自然保育学習会を7回開催した。	(b)	・前半は、散歩や食農 などたっぷり経験で きたが、後半は行事に 追われて、散歩に適し た季節になかなか出 かけることができなかつ たり、年度末には人手 不足で、今ある自然 環境を十分に活かしき れたとはいえない。
	イ その暮らし さが発揮され る環境づくり を通してこど も主体の保 育を創る	・子ども主体の保育の 環境づくり	・身辺自立にむけた全体 的な計画の作成 ・生活習慣計画見直し会 議開催	・散歩や遠足・戸外あそび、畑で野菜を栽 培しての食農保育、リズムあそびや運動あ そびでの身体作りなどすべて自然保育に つながっていると職員が認識を新たにし た。 ・生活習慣計画見直し会議を3回開催し た。	(b)	

② 人材育成	ア 職員の専門性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 園内勉強会で「こどもにとって大事なことは何か」を考え合い、保育の質を高める 	<ul style="list-style-type: none"> 園内勉強会開催 フォトレーター勉強会（年7回） 保育内容勉強会（年6回） 	<ul style="list-style-type: none"> 講師を招いて「リズム勉強会」、「こどもにあった支援を考える勉強会」を開催し、日々の保育実践に活かすことができた。基本的な生活習慣勉強会3回実施、フォトレーター勉強会を3回実施。保育内容勉強会6回実施。リズム勉強会2回実施。など園内勉強会は開催できた。 	(b)	<ul style="list-style-type: none"> 園内勉強会は、参加者やテーマの継続性に欠け、内容が深まっていきにくかった。
	イ 育ちあう職員連携づくり	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 各種勉強会などでの意見交換の活用 	<ul style="list-style-type: none"> クラス内で担任同士が子どもの姿を共有できる話し合いの時間の確保がなかなか難しかった。 	(b)	
③ 地域への貢献	ア 地域への子育て支援 イ 保護者支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者支援、地域子育て支援の発信をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 創立25周年を記念して、子育て支援を盛り込んだ記念誌をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援や就職ナビなどで活用している冊子の作成を考えていたが、職員の病休や産育休などが続き余裕がなく、具体化できなかった。 	(c)	<ul style="list-style-type: none"> 今後、25周年係会を随時開催していき、25周年記念行事を具体化し、冊子を作成していく。

3. 児童の状況について

(1) 入退所の状況

① 広島乳児院（定員 29 名）・※広島市一時保護委託強化事業（定員 5 名）

（単位：人）

月	措置児童						一時保護児童						ショートステイ						延人員	初日合計	充足率 △初日 ▽%	市一時保護委託強化事業					
	前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員	前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員	前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員				前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員
4	11	13	3	1	13	390	10	8	4	4	10	232	1	1	4	5	0	19	641	22	76	5	4	1	1	5	149
5	13	14	3	1	15	447	9	7	5	9	5	188	0	0	11	11	0	37	672	21	72	5	4	2	4	3	127
6	15	16	2	1	16	466	6	6	3	5	4	162	0	0	8	7	1	25	653	22	76	3	3	3	4	2	92
7	16	16	0	0	16	438	4	4	7	7	4	151	1	1	11	12	0	65	654	21	72	2	2	4	2	4	109
8	16	16	3	3	16	478	4	4	3	3	4	106	0	1	7	7	0	22	606	21	72	4	4	2	1	5	125
9	16	15	0	1	15	420	5	4	3	3	5	139	0	0	5	5	0	12	571	19	66	4	5	2	4	2	133
10	15	15	2	2	15	464	5	5	1	4	2	120	0	0	6	5	1	20	604	20	69	2	2	1	2	1	50
11	15	16	1	1	15	461	2	1	3	3	2	31	1	0	19	19	1	68	560	17	59	1	1	7	5	3	109
12	15	14	0	2	13	408	2	2	6	2	6	124	1	1	6	6	1	28	560	17	59	3	3	3	1	5	139
1	13	14	1	0	14	434	6	5	3	6	3	137	1	1	8	9	0	27	598	20	69	5	5	2	2	5	149
2	14	14	0	0	14	392	3	3	7	3	7	151	0	0	11	9	2	38	581	17	59	5	5	2	2	5	130
3	14	14	3	2	15	467	7	7	5	5	7	205	2	2	14	16	0	74	746	23	79	5	5	4	5	4	142
合計	173	177	18	14	177	5265	63	56	50	54	59	1746	7	7	10	11	6	435	7446	240	69	44	43	33	33	44	1454

広島乳児院の入退所の状況

(単位：人)

	措置児童	一時保護児童	ショートステイ	合計	広島市一時保護委託強化事業
前年度末数	11	10	1	22	5
本年度入所数	18	50	110	178	33
計	29	60	111	200	38
本年度退所数	14	54	111	179	33
本年度末数	15	7	0	22	4

※ 措置児童に短期措置（第330号厚生省児童家庭局長通知）含む

※ ショートステイ（子育て支援短期利用事業）

※ 広島市一時保護委託強化事業H24年度より委託開始（5名定員）

② 広島修道院（定員 80 名）

（単位：人）

月	措置児童						一時保護児童						ショートステイ						延人員	初日合計	充足率 △初日 ▽%
	前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員	前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員	前月末 在院数	初日 在院数	入 所	退 所	月末 在院数	延 人員			
4	73	73	1	1	73	2015	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	9	2024	73	91
5	73	75	2	0	75	2139	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	2141	75	94
6	75	75	1	5	71	2091	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	2093	76	95
7	71	71	0	3	68	2132	0	0	1	0	1	13	0	0	8	8	0	18	2163	71	89
8	68	68	1	0	69	2117	1	1	1	0	2	34	0	0	2	2	0	8	2159	69	86
9	69	71	3	0	72	2144	2	1	0	1	1	30	0	0	0	0	0	0	2174	72	90
10	72	73	2	0	74	2274	1	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	6	2280	73	91
11	74	74	1	1	74	2238	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	2241	74	93
12	74	77	4	0	78	2413	0	0	0	0	0	0	0	0	8	6	2	43	2456	77	96
1	78	78	0	0	78	2418	0	0	0	0	0	0	2	2	2	4	0	11	2429	80	100
2	78	78	2	2	78	2184	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	2187	78	98
3	78	78	0	7	71	2369	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	14	2383	78	98
合計	883	891	17	19	881	6534	4	2	2	2	4	77	2	3	37	37	2	119	26730	896	93

広島修道院の入退所の状況

(単位：人)

	措置児童	一時保護児童	ショートステイ	合計
前年度末数	73	0	0	73
本年度入所数	17	2	37	56
計	90	2	37	129
本年度退所数	19	2	37	58
本年度末数	71	0	0	71

※ ショートステイ（子育て支援短期利用事業）

③ 広島修道院きずなの家 (定員 20 名)

(単位：人)

月	措置児童						一時保護児童						ショートステイ						延 人 員	初 日 合 計	充 足 率 △ 初 日 √ %
	前 月 末 在 院 数	初 日 在 院 数	入 所	退 所	月 末 在 院 数	延 人 員	前 月 末 在 院 数	初 日 在 院 数	入 所	退 所	月 末 在 院 数	延 人 員	前 月 末 在 院 数	初 日 在 院 数	入 所	退 所	月 末 在 院 数	延 人 員			
4	18	19	1	0	19	510	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510	19	95
5	19	19	0	0	19	527	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	527	19	95
6	19	19	0	2	17	510	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510	19	95
7	17	17	0	0	17	527	0	0	1	0	1	13	0	0	0	0	0	0	540	17	85
8	17	17	0	0	17	527	1	1	0	0	1	31	0	0	0	0	0	0	558	18	90
9	17	17	0	0	17	510	1	1	0	0	1	30	0	0	0	0	0	0	540	18	90
10	17	18	1	0	18	558	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	558	18	90
11	18	18	0	0	18	540	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	540	18	90
12	18	18	0	0	18	558	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	558	18	90
1	18	18	0	0	18	542	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	542	18	90
2	18	18	0	1	17	470	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	470	18	90
3	17	17	1	1	17	527	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	527	17	85
合計	213	215	3	4	212	6306	3	2	1	1	3	74	0	0	0	0	0	0	6380	217	90

広島修道院きずなの家の入退所の状況

(単位：人)

	措置児童	一時保護児童	ショートステイ	合計
前年度末数	18	0	0	18
本年度入所数	3	1	0	4
計	21	1	0	22
本年度退所数	4	1	0	5
本年度末数	17	0	0	17

※ ショートステイ（子育て支援短期利用事業）

(2) 入所理由別の措置状況

① 措置児童

(単位：人)

	理由	修道院	きずなの家	乳児院	合 計
家族の状況	拘禁	0	0	0	0
	離婚・別居・死亡	0	0	1	1
	遺棄	0	0	0	0
	父母家出・行方不明	0	0	0	0
	養育放棄・拒否	0	1	0	1
	怠惰・放任	0	0	0	0
	虐待(疑)	0	0	0	0
	就労・生活苦	0	0	0	0
家族の疾病	精神疾患	0	0	0	0
	その他の疾病	0	0	0	0
児童の問題	児童の問題による監護困難	0	0	0	0
その他	その他	3	0	2	5
措置変更	併設施設	11	2	13	26
	他施設	3	0	2	5
合 計		17	3	18	38

※ 乳児院・・・第330号厚生省児童家庭局長通知(短期措置)含む

② ショートステイ(子育て支援事業)

(単位：人)

理由	修道院	きずなの家	乳児院	合 計
父母の入院・疾病	6	0	9	15
母の出産	0	0	1	1
父母の出張等	19	0	13	32
家族等の看護	0	0	1	1
冠婚葬祭	0	0	0	0
育児疲れ・不安	7	0	76	83
その他	6	0	10	16
合 計	38	0	110	148

③ トワイライトステイ(子育て支援事業)

理由	修道院	きずなの家	乳児院	合 計
利用件数	18	0	0	18
延べ日数	18	0	0	18

④ 里親レスパイト・ケア

理由	修道院	きずなの家	乳児院	合 計
利用件数	2	3	7	12
延べ日数	6	23	16	45

(3) 退所理由の内訳 (措置児童)

(単位：人)

理由		修道院	きずなの家	乳児院	合計
措置解除	家庭引取	9	2	2	13
	養子縁組	0	0	0	0
	自立就職	1	2	0	3
	無断外出	0	0	0	0
	死亡	0	0	0	0
	その他	2	0	0	2
措置変更	併設施設	1	0	7	8
	他の施設	4	0	3	7
	里親委託	2	0	2	4
	その他	0	0	0	0
自然終了	期間満了	0	0	0	0
家庭引取	家庭引取	0	0	0	0
その他	その他	0	0	0	0
合計		19	4	14	37

※ 乳児院・・・第330号厚生省児童家庭局長通知(短期措置)含む

(4) 年齢構成 (男・女)

令和05年03月31日現在

(単位：人)

施設	年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18-	合計
広島修道院	男	0	0	4	4	3	3	5	1	4	3	4	3	2	4	2	0	0	3	1	46
	女	0	0	1	3	0	2	1	2	3	0	1	4	0	2	3	1	1	1	0	25
	計	0	0	5	7	3	5	6	3	7	3	5	7	2	6	5	1	1	4	1	71
広島修道院きずなの家	男	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	2	1	8
	女	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	2	2	1	0	9
	計	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	2	1	0	1	0	3	2	3	1	17
広島乳児院	男	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	女	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	計	6	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
合計	男	2	3	6	5	3	4	5	1	5	3	5	4	2	4	2	1	0	5	2	62
	女	4	2	2	3	0	2	2	3	3	0	2	4	0	3	3	3	3	2	0	41
	計	6	5	8	8	3	6	7	4	8	3	7	8	2	7	5	4	3	7	2	103

※ 乳児院・・・第330号厚生省児童家庭局長通知(短期措置)含む

(5) 就園・就学児童の学年構成 (児童養護施設)

令和05年03月31日現在

(単位：人)

教育 性別	幼稚園		小学生						中学生			高校生			大学		合計
	年中	年長	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	1	2	
男子	4	5	1	5	3	5	4	2	4	2	1	0	5	2	0	0	43
女子	1	3	3	3	0	2	4	0	3	3	3	3	2	0	0	0	30
合計	5	8	4	8	3	7	8	2	7	5	4	3	7	2	0	0	73

※ 乳児院・・・第330号厚生省児童家庭局長通知(短期措置)含む

(6) 措置機関別の当年入所措置状況

(単位：人)

措置機関	修道院	きずなの家	乳児院	合計
広島市児童相談所	13	2	14	29
広島県西部こども家庭センター	2	1	4	7
広島県東部こども家庭センター	2	0	0	2
合計	17	3	18	38

※ 乳児院・・・第330号厚生省児童家庭局長通知(短期措置)含む

(7) 疾病の状況

対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

1 施設別、受診科別通院（入院）実績

区分	乳幼児ホーム (乳児)	乳幼児ホーム (児童籍)	広島修道院	きずなの家	合計
小児科	29 (1)	125	148 (1)	45	347 (2)
外科・整形外科	5 (1)	6	64 (1)	14	89 (2)
耳鼻咽喉科	1	80	141 (1)	37	259 (1)
皮膚科	2	4	174	15	195
眼科	2	11	52	17	82
歯科	1	17	82	19	119
療育センター	10	42	59	3	114
脳神経外科	2		2		4
精神科			74	6	80
婦人科			12	10	22
感覚器科	1	3			4
合計	53 (2)	288	808 (3)	166	1,315 (5)
うち男性	49 (2)	142	477 (3)	53	721 (5)
うち女性	4	146	331	113	594

※ () は入院件数の内数

(令和3年度 1,118 (5))

2 受診科別の主な病名

区分	主な病名
小児科	急性上気道炎、急性咽頭炎、川崎病、喘息様気管支炎、ウイルス性発疹症、感染性胃腸炎、食物アレルギー、喘息、鼻炎、筋炎疑い、左肺動脈狭窄、便秘症、熱中症、溶連菌感染症、熱性痙攣、アデノウイルス感染症、水痘、貧血検査、HCV採血、予防接種、乳幼児健診、ウイルス性腸炎、虫刺症、肺動脈狭窄、新型コロナウイルス感染症
外科・整形外科	肘内障、後頭部打撲、左小指中手骨骨折、股関節炎、つま先歩き、左大腿部骨折、頭蓋内出血、右鼠径ヘルニア、上肢打撲 尿道下裂 顔面挫創 硬膜下水腫、尺骨神経損傷
耳鼻咽喉科	急性中耳炎、急性副鼻腔炎、滲出性中耳炎、中耳外耳炎、耳垢塞栓、鼓膜穿孔、難聴疑い、異物混入
皮膚科	蕁麻疹、乳児湿疹、アトピー性皮膚炎、湿疹、刺虫症、火傷、伝染性軟属腫、ヘルペスウイルス感染症、帯状疱疹、円形脱毛症、にきび、魚鱗癬、顔面外傷
眼科	近視、アレルギー性結膜炎、遠視、結膜炎、近視性乱視、眼鏡処方、未熟児網膜症、先天性緑内障、麦粒腫、間歇性斜視
歯科	齲蝕、歯肉炎、歯石除去、歯垢除去、齲蝕治療、外傷性歯肉炎
療育センター	運動発達遅滞、リハビリ(自閉スペクトラム症)、言語障害、言語発達遅滞、ADHD、構音障害、ASD、発達性協調運動障害、難聴支援(ありんこ教室、山彦園)
脳神経外科	頭痛、統合失調症
精神科	自閉症スペクトラム症候群、ADHD、被虐待児症候群、睡眠障害
婦人科	月経困難症
感覚器科	鼻咽腔閉鎖不全症、頭蓋内損傷による摂食障害

(8) 義務教育等終了児童の進路状況

広島修道院

性別	年齢	終了機関	進路	名称	学科	備考
女	15	市立二葉中学校	進学	進徳女子高等学校	普通科	在籍
男	18	広島安芸府中高等学校	進学	広島経済大学 経済学部	経済学科	措置延長
男	18	広島桜が丘高等学校	就職	清風会みつや工場	就労支援継続A型	自立
女	18	広島進徳女子高等学校	就職	陸上自衛隊 海田駐屯地		自立

広島修道院きずなの家

性別	年齢	終了機関	進路	名称	学科	備考
女	15	市立二葉中学校	進学	広島県立安芸府中高等学校	普通科	在籍
女	15	市立二葉中学校	進学	広島翔洋高等学校	普通科	在籍
女	18	広島国際学院高等学校	進学	比治山大学短期大学部	保育科	自立
男	18	広島市立 広島工業高等学校	進学	広島コンピュータ専門学校	ビジュアルデザイン科 イラストコース	在籍

(9) 平成28年度～令和4年度までの保育園各年齢別月初日在籍一覧表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳	平成28年度	1	3	3	3	4	5	9	9	9	9	9	9	73
	平成29年度	6	9	9	9	9	12	12	12	12	12	12	12	126
	平成30年度	2	3	5	5	5	10	11	12	12	12	12	12	101
	令和元年度	6	8	9	9	9	9	9	9	9	9	12	12	110
	令和2年度	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	9	9	77
	令和3年度	3	6	7	7	9	9	9	9	9	9	9	9	94
	令和4年度	3	6	6	6	8	9	9	9	10	10	11	11	98
1歳	平成28年度	15	15	15	15	17	18	18	18	18	18	18	18	203
	平成29年度	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
	平成30年度	16	16	16	16	16	16	16	16	18	18	18	18	128
	令和元年度	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	16	16	182
	令和2年度	15	14	14	14	14	14	14	14	14	15	15	15	172
	令和3年度	14	15	15	15	15	15	15	15	15	16	16	16	182
	令和4年度	15	15	15	15	15	15	15	14	15	15	15	15	179
2歳	平成28年度	17	17	17	18	18	18	18	18	17	17	17	17	209
	平成29年度	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18	211
	平成30年度	13	13	13	13	13	15	15	16	16	16	16	16	175
	令和元年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
	令和2年度	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	215
	令和3年度	15	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	208
	令和4年度	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	213
3歳	平成28年度	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
	平成29年度	15	16	16	15	15	15	15	15	15	15	15	15	182
	平成30年度	18	20	20	20	20	20	20	19	19	19	19	19	233
	令和元年度	14	15	15	15	17	17	17	17	17	17	17	17	194
	令和2年度	18	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	210
	令和3年度	17	18	18	18	18	17	17	17	17	16	16	16	205
	令和4年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
4歳	平成28年度	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
	平成29年度	14	14	14	14	14	14	14	15	15	15	15	14	172
	平成30年度	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
	令和元年度	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
	令和2年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
	令和3年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
	令和4年度	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	192
5歳	平成28年度	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	194
	平成29年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
	平成30年度	12	12	12	12	14	13	13	14	14	14	14	14	158
	令和元年度	15	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	16	188
	令和2年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	令和3年度	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	204
	令和4年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
合計	平成28年度	85	87	86	87	90	92	96	96	95	95	95	95	1,099
	平成29年度	85	89	89	88	88	92	92	93	93	93	93	92	1,087
	平成30年度	76	79	79	79	82	91	92	94	94	94	94	94	1,048
	令和元年度	87	89	91	91	94	94	94	94	94	94	98	98	1,118
	令和2年度	93	94	94	94	94	94	93	93	93	94	97	97	1,130
	令和3年度	84	91	92	92	94	93	94	94	94	94	94	93	1,109
	令和4年度	87	91	91	91	93	94	94	93	95	95	95	95	1,114

(10) 実施行事・日課の状況

① 実施行事 広島乳児院

月	行 事	内 容
4	花見遠足	コロナ感染防止を意識しつつ、高天原の桜並木を散歩しながら鑑賞し、各部屋に帰ってお花見メニューをいただく。(4月7日)
5	子どもの日の集い	各部屋でこいのぼりを作成し、こどもの日を祝う。(5月6日)
7	七夕 幼稚園夏行事	それぞれの部屋で七夕にまつわるお話を聞き、思いを込めて七夕飾りを作り、昼食に行事食をいただく。 コロナ感染対策を行い、マリホ水族館に出かける。
9	わんぱくまつり	院庭に手作りのゲームを楽しみ、各部屋で行事食をいただく。
10	秋の遠足	コロナ感染対策を行い、安佐動物公園に出かける。(11月8日)
11	七五三	未就園児が着物姿で各担当者と共に比治山神社へ出かけ、男女2名がお参りする。 (10月23日)
12	クリスマス会	各部屋でクリスマスのお話を聞き、クリスマス会を行う。サンタクロースからプレゼントをもらい、みんなで楽しく会食する。(12月23日)
1	初詣	幼児クラスは、コロナ感染対策を行い尾長天満宮等に初詣に出かける。
2	節分	各部屋で節分にまつわるお話を聞き、子どもたちが鬼の面をつけて、豆まきを楽しむ。
3	ひなまつり	それぞれの部屋で和服姿になり、おひな様をバックに写真撮影。 クラスでプチパーティーを行い女児の成長を祝う。
	お別れ遠足3月13日 (幼児クラス)	コロナ感染対策を行い、坂キッズユースランドへ出かける。
	お別れ会	各部屋でお別れのパーティーをする。
備考	誕生日会	子どもの誕生月ごとにそれぞれの部屋でケーキを食べ、プレゼントをもらい、お祝いをする。

② 実施行事 広島修道院

月	行 事	内 容
4	入園式 入学式 就任者研修(小、中学校) 安全委員会記念集会	的場幼稚園矢賀幼稚園共に入園児童なし。 小学校へ4名、中学校へ6名、高等学校0名、各入学 就任者研修・家庭訪問 ホールにて全児童参加。
5	なかよし運動会 小中学校家庭訪問 プロ野球招待 GW 院外活動・外食 T ボール体験会 広島 LC 植樹祭 BBQ	未開催(新型コロナウイルス感染防止の観点から) 未実施(新型コロナウイルス感染防止の観点から) 新星工業社様招待行事。児童19名職員4名参加。 ホーム毎の活動を実施。 T ボール連盟さんより招待。マツダスタジアムにて。 広島ライオンズクラブ様より招待。児童25名、職員9名参加。
6	稲荷祭 中学校体育祭 各高校体育祭 プロ野球招待 小・中学校連合野外活動	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。 学年別の競技実施の形で実施。 各高校の判断により、実施。 児童7名職員8名招待。 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止。
7	七夕の会 夏季学習(小学生) 子ども会映画会 矢賀幼稚園夏祭り 吉和キャンプ 中央公園ファミリープール	各ホームにてそうめん会食 小学校の先生方がお越しくださり、実施。 感染防止対策を徹底し、あいあいプラザにて実施。 矢賀幼稚園生参加。 加茂先生別荘にてキャンプ実施。児童4名、職員3名参加。 児童9名、職員2名参加
8	サマーフェスティバル 町内盆踊り 片河町内盆踊り大会 OB 行事 ふれあいキャンプ 広島東急映画招待 広養協親善なかよし球技大会 夏休み院外活動 公文マラソン サマーパーティー 墓参り	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> } 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全て中止。もしくは不参加。 </div> OB 有志を募り、元職員の墓参りを実施。 2泊3日総勢50名程度参加。 109 シネマズ招待。児童40名、職員8名参加。 小学生ソフトボール大会実施。児童15名、職員5名参加 感染対策に留意し、マスク着用手指消毒徹底し、実施。 小学生対象 規模を縮小し実施 児童、職員で実相時、光福寺に参拝
9	尾長小学校体育参観日 キャリア授業(企業見学学習) 広島県児童養護施設等児童軟式 野球大会 鯉松会球技大会	小学生児童参加。限定的に分散実施。体育参観日として。 株式会社近代、セブンイレブン落合店を訪問し、実際にキャリア授業を受講。 中高生3名参加。 第43回鯉松会球技大会 T ボールの部参加。児童14名、職員3名参加。
10	幼稚園運動会 尾長天満宮秋季大祭 文化祭 クリーンマイタウン二葉 尾長地区合同防災訓練 お月見お茶会 中川農園 バスハイク(民生委員児童委員協 議会)	矢賀、的場。職員、保護者、関係者が応援する 和太鼓チーム鎮守の杜コンサート出演。児童21名。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> } 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全て中止。もしくは不参加。 </div> 各ホームにて団子を作り食す。お茶会はなし。 さつまいも収穫会招待。児童30名、職員6名参加。 こころの里親出合いの集い。児童30名参加。

月	行 事	内 容
11	尾長ふれあいデー(日曜参観) あいあいプラザ祭 響 亥の子祭り 七五三 バルサン消毒	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全て中止。もしくは不参加。 </div> 尾長天満宮に年中男児4名小学1年女児2名が参拝 バルサンによる害虫駆除
12	クリスマス会(町内子ども会) 院内餅つき 町内大掃除 院内大掃除 広島ドリミネーション鑑賞	あいあいプラザにて。小学生19名・職員4名参加。 児童・職員・OBらと交流 各ホーム担当を決め、大掃除をする。 各ホーム平和大通りのイルミネーション鑑賞
1	院外活動 創立記念式典 とんど祭り 矢賀フェスタ	幼児クラス：安佐動物園 小学生：しまね海洋館アクアス 中高生男子：ラウンドワンボーリング 規模縮小し、開催。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、全て中止。もしくは不参加。 </div>
2	西部リーグサッカー大会 節分企画 恐羅漢スノーパーク招待	未開催(新型コロナウイルス感染防止の観点から) 節分行事を楽しむ。感染対策の為、各居室で完結する形で実施。 スキー・スノーボード招待。児童7名、職員3名参加。
3	百人一首大会 卒業(園)式 卒業を祝う会 院外活動 公文シュークリームのお会	児童8チーム参加。余暇係担当。 的場幼稚園2名、矢賀幼稚園2名、小学生2名、高校生3名それぞれ卒業。 会食はせず、卒園・卒業生を祝う会を実施。夕食お祝いメニューで祝う。 ホーム単位でお別れ会を兼ね外食へ行く。 児童の公文式学習の学習進度を評価し祝う。

その他定期行事、諸会議

毎月 (適時)	防火訓練(総合訓練、消火訓練、夜間訓練等) 身体測定 誕生日会(誕生日に各ホームで実施) 各ホームお祝い会実施。 公文学習会(小、算数を指導)週3日実施 安全委員会 応援委員会 性教育 年代別に実施 個別心理面接(心理士) 個別聞き取り(西部、市) インフルエンザ予防接種 日本脳炎予防接種 新型コロナウイルスワクチン(適宜) ※定例行事においても新型コロナウイルス感染症の情勢及び、施設内の状況により、その都度、判断。	理髪奉仕ボランティア 和太鼓練習 田中学習会(塾) 啓誠塾・5days(塾) スマイルクラブ お話しクレヨン	職員会議 ケース会議 児童ホーム主任会議 各係・ホームの連絡会 広養協各会議等 給食会議 心理療法士との連絡会 小学校との連絡会 尾長小協力者会議 中学校との連絡会 各校授業参観 町内組長会議 尾長社協定例会 子ども会各部会 あいさつ運動(小、中)
毎週	嘱託医来診(毎週木曜日)		

児童ホームの日課

	AM																	PM																
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	6	7	8	9	10	11										
平日		起 床 ・ 洗 面	朝 食	登 校 園			降 園 ・ 幼 児		降 園 ・ 幼 児	間 食 ・ 低 学 年 ・ 学 習	下 校 ・ 高 学 年 ・ 学 習	下 校 ・ 高 学 年 ・ 学 習	夕 食 準 備	夕 食	自 由 時 間 ・ 学 習	歯 磨 ・ 小 学 生 ・ 幼 児	就 寝 ・ 中 学 生		就 寝 ・ 中 学 生			高 校 生												
	入浴：幼児小学生 16:00～17:30 中学生 18:00～22:00 まで																																	
休日		起 床 ・ 洗 面	朝 食		学 習		昼 食	自 由 時 間		間 食	自 由 時 間		夕 食	自 由 時 間 ・ 学 習		就 寝 ・ 小 学 生 ・ 幼 児		就 寝 ・ 中 学 生			高 校 生													
	起床時間〔平日 AM 7:00 休日 AM 8:00〕 就寝時間〔幼児・小学生 PM 8:00 中学生 PM 10:00 高校生 PM 11:00〕																																	

児童ホームの年中及び年長児（5～6歳児）は的場幼稚園、矢賀幼稚園に通園し保育を受ける。

年少児（2～4歳児）の保育は乳幼児ホームの生活指導の中に組み入れて院内で行なう。幼稚園に2年間通園し地域への参加をより多く持つことで、社会性を養っていく。更に、保護者や里親さんとの関わりを多く持つことにより情緒の安定を図る。児童ホームは10グループの単位集団を形成し、基本には幼児、小中学生、高校生を分け、横割り年齢構成として各ホームで担当職員と専任職員が生活支援にあたる（うち3ホームは中学生女子、小学生女子、縦割り男子の小規模グループケアホーム）。

③ 実施行事 広島修道院きずなの家

月	行 事	内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・安全委員会集会 (4/6) ・入学式 (矢賀幼稚園 12 日) ・入学式高 (6.7 日) ・二葉中就任者研修 (4/5) ・尾長小就任者研修 (4/6) ・サッカー招待 (4/10) ・春の会 (4/15) ・修学旅行 4/11-14 ・家庭訪問 (小 4/22) 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度委員の紹介と安全・安心な生活を目指すことの確認の集い。男女児 17 名参加 ・矢賀幼稚園年中入園 男児 1 名 ・高等学校女子 2 名 入学。 ・中学校の先生方が来院懇談、新規着任の先生は施設の説明を実施 ・小学校の先生方が来院懇談、新規着任の先生は施設の説明を実施 ・エディオンスタジアム サンフレッチェ VS アビスノ福岡 男児 4 名参加 ・新任職員、異動職員、移行児童等顔合わせ会として自己紹介と児童の良いところの表彰 ・広島市工 3 泊 4 日長野県へ修学旅行 男 1 名参加 ・小学校の各担任が来院し懇談する。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・カープ野球招待 (5/3) ・院外活動 (5/4) ・Tボール大会 (5/1) ・院外活動 5/14 ・院外活動 5/15 ・中 1 野外活動 5/31 	<ul style="list-style-type: none"> ・VS ベイスターズ戦 デーゲーム 男児 3 名 女児 2 名参加 ・各部屋単位で映画、みろくの里で遊びと外食等。男児 7 名、女児 6 名参加 ・マツダスタジアムでTボール大会に参加 男児 1 名女子 1 名参加 ・マリホ水族館 あゆみ 2 名参加 ・映画 のぞみ 女児 1 名参加 ・中 1 野外活動 江田島 女児 1 名参加
6	<ul style="list-style-type: none"> ・丸山子ども会新入生歓迎会 ・カープ野球招待 6/23 ・SST [いっぽ] 6/26 ・中学校体育大会 6/24 	<ul style="list-style-type: none"> ・6/4 修道院講堂 男児 3 名、女児 1 名参加 ・VS 阪神 (ナイター) 女児 2 名参加 ・ガーデンパレス 開校式・第 1 回ビジネスマナー講習 ・中学校体育祭 女児 2 名参加
7	<ul style="list-style-type: none"> ・尾長学区スポレク大会 7/3 ・カープ野球招待 7/3 ・きずなの家七夕会 7/7 ・中 3 修学旅行 7/12・13 ・SST [いっぽ] 7/17 ・町内清掃 7/17 ・尾長学区子ども会映画鑑賞会 7/23 ・ラジオ体操開始(7/22~8/5) ・夏季学習 (小学生) (7/26) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生男児 3 名 女児 1 名参加 ・VS 巨人 デーゲーム 男児 3 名、女児 1 名参加 ・短冊に願い事を書き、笹に飾る。 ・修学旅行・広島・岡山 1 泊 2 日 ・広島ガーデンパレス 第 2 回「働く前に知っておくこと」第 3 回「話し方教室」男児 2 名女児 1 名参加 ・町内清掃 (草取り等) 幼児小学生参加男児 4 名 女児 2 名参加 ・あいあいプラザに「2 分の 1 の魔法」を鑑賞男児 3 名女児 2 名参加 ・修道院、きずな合同の事務所前でラジオ体操をする。 ・尾長小学校教師が来院し学年別に学習指導を実施 児童 4 名 教諭 6 名
8	<ul style="list-style-type: none"> ・墓参り 8/13 ・サマーパーティー (8/24) ・SST いっぽ (8/20) ・院外 (活動) ・早朝避難訓練 (8/19) ・公文マラソン (8/23) 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童、職員で実相時、光福寺に参拝。みのり男児 3 名、あゆみ女児 4 名参加 ・児童ホームと共同開催、夏休みにかけて個々の頑張りや評価し表彰する。 ・広島ガーデンパレスにて第 4 回「若者への法律教室」第 5 回「社長の話を聞く」高校生女児 1 名参加 ①のぞみの部屋 8/11 外食、女児 5 名 8/18 劇団四季鑑賞女児 4 名参加 ②あゆみの部屋 8/5、外食 6 名、 ③みのりの部屋 8/4・8/8、釣り堀他外食等 7 名参加 ・法人全体で 5 時半から火災避難訓練男児 6 名 女児 9 名参加 ・本園と合同で公文学習を実施。男児 3 名・女児 2 名参加
9	<ul style="list-style-type: none"> ・SST [いっぽ] (9/25) オンライン 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン第 6 回「悪徳商法被害セミナー」第 7 回「身だしなみセミナー」女子高校生 3 名参加
10	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校運動会 (10/1) ・矢賀・的場幼稚園運動会 (10/8) ・小 5 野外活動 (10/12) ・尾長天満宮こども神輿・綱引き ・鎮守の森コンサート (10/16) ・こころの里親出会の集い 10/22 ・SST いっぽ (10/23) ・友の会バザー 10/30 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で運動会 小学生男女児 6 名参加 ・10/8 矢賀年長児 1 名 ・10/10 的場年長児 1 名参加 ・男児 1 名参加 ・10/15 子ども神輿・綱引き相撲大会 男児 3 名参加 女児 3 名参加 ・尾長天満宮で和太鼓演奏 男児 1 名 女児 2 名参加 ・ふれあい里親さんとバスハイク (安佐動物園) 小学生 4 名参加 ・第 8 回「携帯電話の安全教室」・第 9 回「菓育」 高校生男女児各 1 名参加 ・広島修道院内で友の会バザー 和太鼓演奏あり。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・SST いっぽ (11/27) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第 1 0 回「金融教育」・閉校式 高校 3 年男児 1 名女児 1 名参加

月	行 事	内 容
12	<ul style="list-style-type: none"> ・山陽高校修学旅行 (6~9) ・七五三参拝 ・院外活動 (10) ・尾長学区クリスマス祭り (18) ・クリスマスパーティー (24) ・餅つき (27) ・大掃除 (27) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高2男児1名参加 近畿地方和歌山県、大阪USJ他 ・尾長天満宮にて七五三参拝 男児幼児1名 小1女児1名参加 ・安佐動物公園 男児1名女児3名参加 ・小学校でゲームやキャンドルサービスを楽しむ。小学生男児3名、女児2名 ・部屋ごとの開催、多目的室にてビンゴでプレゼント交換をして楽しむ。 ・児童、職員、で正月用の餅をつくる。男児コロナ陽性児がいたため不参加 ・部屋ごとに大掃除をする
1	<ul style="list-style-type: none"> ・院活動 (1/1.~5) ・創立記念式典 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・院外活動・外食・映画 のぞみ、あゆみ女児全員参加、みのりコロナ陽性の為不参加 ・式典後、当時を偲んで麦飯とスイトンを食べる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・節分豆まき 2/3 	<ul style="list-style-type: none"> ・きずな裏で幼児、小学生対象に職員が鬼に扮して豆まきを実施
3	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高校各卒業式 ・民生委員さんとの交流会 (3/18) ・院外活動 (16.21.25) ・卒業・卒園を祝う会 (3/21) ・きずなの家火災避難訓練 (3/21) ・公文シュークリームの会 (3/25) ・きずなの家土砂災害避難訓練 (3/30) 	<ul style="list-style-type: none"> ・(18) 小学1名、(12) 中学校2名、(8) 高校2名が卒業する。(国際1・市工.3) ・あいあいプラザで交流会(お菓子作り) 男児1名 女児2名参加 ・(のぞみ6) 女児4名 (あゆみ13) 6名 (みのり12) 外食 男児7名参加 ・それぞれの卒業、巣立ちを祝う。 ・きずなの家で火災避難訓練実、施避難方法学ぶ 男児7名 女児8名参加 ・日頃の公文学習の成果を発表し頑張り表彰する。男児4人 女児3人参加 ・きずなの家で土砂災害避難訓練実施 男児7名 女児8名参加

その他定期行事、諸会議

毎月 (適時)	防火訓練 (火災避難訓練、土砂災害訓練、夜間訓練等) 身体測定 誕生日会 (誕生日に各部屋で実施) 公文学習会 週3日以上実施 安全委員会 個別聞き取り (西部、市)	和太鼓練習 サッカー教室 1対1 ネット 啓誠塾 絵画教室 そろばん教室 書道教室 スマイルクラブ	職員会議 ケース会議 部屋会議 主任・リーダー会議 広養協各会議等 小学校との連絡会 中学校との連絡会 各校授業参観 PTC あいさつ運動 (小、中)
毎週	嘱託医来診 (毎週木曜日)		

きずなの家は家庭的養育を標榜しているため、時間で区切った明確な日課の設定はしていない。

部屋ごとに、子どもの年齢構成、状況に応じて、健康に留意し、社会通念から逸脱しない基本的な生活リズムを守ることを念頭に生活を送っている。

④ 実施行事 広島修道院保育園

広島修道院保育園		
	年間行事	内 容
4月	はじまりの会	・一つ大きくなったことを子ども、職員で祝い新年度をスタートした。
	空組クラス懇談会・交流会	・保護者同士も交流しながら、今年度の保育の目標等について伝えることができた。
5月	こどもの日	・元気に育ちますように願うと共に、周りの人たちから、大切に見守られていることも知らせた。
	きりん組・月組・星組 ひよこ組・うさぎ組 クラス交流会・懇談会	・保護者の参加は、一名に限定したが、年齢の発達や今年度の保育の目標について伝え、保護者同士も交流することができた。
	卒園児交流会	・卒園児が植えたジャガイモを収穫し、近況報告など交流を楽しんだ。
6月	歯科検診・定期健康診断	・子どもたちの健やかな成長を見守るために実施。
7月	たなばた	・七夕の由来について知ると共に、宇宙へ興味が広がった。
	プールびらき	・コロナ感染対策を十分に行い、夏のプール遊びが充実するようになされた。
	おとまり保育	・保育園で一泊し、色々な体験を通して、自主性・社会性・協力することの大切さを学んだ。
	なつまつり	・コロナ感染対策のため飲食せずゲームのコーナーを中心に午前中に二部に分かれて開催できた。
8月	クラス参観	・各クラス3日間ずつ、夏のあそびやプールあそびの様子を見てもらうことができた。
9月	お父さん保育応援日	・雨天のため中止
10月	うんどうかい	・子どもたちの成長を保護者と共に共有する場となった。
	秋の遠足	・秋の自然を味わいながら、しっかりと歩いて全身運動としても保障できた。
11月	きりん組親子遠足	・現地集合、現地解散としたが親子で楽しい時間を過ごすことができた。
12月	はっぴょうかい	・子どもたちの成長を保護者と共に共有する場となった。
	クリスマス会	・サンタクロースという夢の世界を広げ、楽しむことが出来た。
1月	空組クラス交流会	・子どもたちの手作りすごろくで遊びなど、園での子どもたちの様子を見て頂くことができ良かった。
2月	節分会	・節分の由来を知り、日本の伝統行事を子どもなりに理解することにつながった。
	星組クラス交流会	・楽器あそびなど子どもの成長を保護者と共有し、親子での交流の場となった。
3月	ひなまつり会	・ひなまつりの由来を知り、日本の伝統行事を子どもなりに理解し、楽しんだ。
	卒園式	・年中児も参加し、年長の卒園を共に祝う事ができた。 ・成長したことを保護者と喜び合うことができた。
	おわりの会	・大きくなった自信を胸に、進級することを楽しみにすることが出来た。

健康支援	・園医による内科健診年2回・歯科検診1回を行った。		
環境・衛生管理	・施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、安全管理及び月1回の自主点検 ・年1回の害虫駆除と大掃除		
安全対策 事故防止	・災害を想定して訓練をした。火事（毎月）、地震（年3回）、不審者（年2回）、プール遊び時に水難訓練1回、SIDS対応訓練（4回）、土砂災害避難訓練（2回） ・交通安全の日・・・毎月19日前後を交通安全の日として、保育園だよりや門に旗を立て呼びかけたり、園児にも指導した ・園外保育、調理保育におけるマニュアルの周知		
保護者支援	・育児ノート、連絡帳、送迎時の対話、園内の掲示による連携・行事を保護者支援の視点でも行うよう配慮		
小学校との連携	・幼保小連携推進委員会・尾長小との交流会 ・保育所児童保育要録の送付		
地域支援	・「保育園で遊ぼう」「わかまばば、ママ教室」の実施		
研修計画	・園外研修への計画的な参加ができた ・園内研修を行う	自己評価	・保育士の自己評価 ・保育所の自己評価

広島修道院保育園の日課

	AM												
	7:30	8	9	10	11	12	PM						7
0歳・1歳・2歳児	順次登園 家庭との連絡・視診・検温		朝のつどい 排泄	朝のおやつ	クラス保育	昼食（離乳食） 排泄	午睡		目覚め 検温・排泄	おやつ（ミルク）	あそび	順次降園 家庭との連絡	延長保育 18時30分～ 20時30分
3歳・4歳・5歳児	順次登園 家庭との連絡・視診	園庭あそび	朝のつどい	クラス別保育	昼食 昼食準備	午睡		おやつ	帰りのつどい 降園準備	あそび	順次降園 家庭との連絡	延長保育 18時30分～ 20時30分	

4. 相談事業の状況について

相談事業の名称 子ども・なんでも相談ステーション
 相談日時 毎日9時～17時
 相談場所 アフターケアひかり（光町）
 相談員 所長1名、主任相談員1名、相談員1名
 広報 チラシを各公民館に配布した。医療機関の連携ミーティングに参加した。
 特記事項 令和5年1月から児童家庭支援センターへ移行した。

◆相談状況

※以下、児童家庭支援センターの区分に準じて集計。

(1) 月別相談実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	8	8	7	6	3	7	0	0	2				41
継続	0	3	2	3	4	7	6	2	3				30
合計	8	11	9	9	7	14	6	2	6				71

(2) 月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	4	7	7	16	9	10	19	7	6				85
来所	0	2	0	0	1	2	0	0	0				5
訪問	0	0	5	1	0	0	0	0	0				6
心理療法	9	4	4	3	5	6	2	2	2				37
メール	0	0	0	0	0	0	0	2	0				0
手紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
合計	13	13	16	20	15	18	21	49	8				133

(3) 相談内容の種別延件数

養護 虐待	保健	障害	非行	育成				いじめ	DV	その他	合計	
				性格行動	不登校	適性	しつけ					
80	10	3	5	0	4	21	2	3	0	0	5	133

(4) 相談経路別受付件数

県・市町村			児童福祉施設		保健所 医療機関	学校	家族	近隣 知人	児童 本人	18歳以上 本人	里親 里子	その他	合計
児相	福祉事務所	他	保育所	他									
2	9	0	0	0	3	1	32	0	9	71	2	4	133

4. 相談事業の状況について

[児童家庭支援センター わかくさ]

相談日時 10時～19時（水曜日及び年末年始は閉所）電話にて24時間受付可
 相談員 主任相談員1名、相談員1名、心理療法等担当職員1名、児童等見守り担当職員1名
 広報 広島市から関係機関へチラシを配布
 特記事項 初年度の延べ相談件数の目標を2,000件としている。児童相談所や福祉事務所からの紹介も多く
 いただいております、大幅に想定を上回りそうである。

令和5年1月～令和5年3月 児童家庭支援センター運営事業実績報告書

県名： 広島県 センター名： 児童家庭支援センターわかぐさ

A、相談件数（個別相談・指導） ※設置運営要綱4－（1）（4）の一部等に該当

1、個別相談

(1) 月別相談実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規受入人数										28	26	17	71
継続相談人数										0	15	34	49
月別相談実人数										28	41	51	120

< ※月別相談実人数①は相談を受け付けた方の実人数 >

(2) 月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談										95	141	216	452
来所相談										11	14	15	40
訪問相談										19	36	44	99
心理療法等										0	1	6	7
メール相談										16	5	4	25
手紙相談										0	0	0	0
その他										4	9	2	15
月別延件数										145	206	287	638

< ※月別相談延件数は、実際に支援を行った回数のこと >

(3) 相談・指導内容の種別延件数 ※(再)は再掲

養 護 虐待(再)	保 健	障 害	非 行	育 成			いじめ	DV	その他	合計	
				性格行動	不登校	適 性 しつけ					
562	193	5	0	0	6	42	0	0	0	23	638

< ※月別相談延べ件数②と③と④は同数 >

(4) 相談経路別受付延件数

県・市町村			児童福祉施設		保健所 及び 医療機 関	学校等	家族 親戚	近隣 知人	児童 本人	18歳 以上本 人	里親 里子	その他	合計
児童 相談所	福祉 事務所	その他	保育所	その他									
75	173	0	8	35	0	22	290	0	27	0	0	8	638

< ※月別相談延べ件数②と③と④は同数 >

B、児童相談所からの委託による指導 ※設置運営要綱4－（3）に該当

< 対応延べ数 >

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
									0	0	0	0

⑥ 実人数 0 人 < ※委託を受けた人数 >

< 指導内容の種別 >

養 護 虐待(再)	保 健	障 害	非 行	育 成			いじめ	その他	合計
				性格行動	不登校	適 性 しつけ			
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5. 心理療仕事業の状況について

目 的 心理療法を行う職員を配置し、虐待による心的外傷のため心理療法を必要とする児童に遊戯療法やカウンセリング等の心理療法を実施し、児童の安心感・安全感の再形成及び人間関係の修正等を図り心的外傷を治療することにより児童の自立を支援する。

○ 広島修道院

セラピスト 1名 (児童養護施設 広島修道院)

業務内容 (1) 対象児童等に対する心理療法
 (2) 対象児童等に対する生活場面面接
 (3) 職員への助言及び指導
 (4) ケース会議への参加
 (5) その他
 ・対象児童等に対する心理検査の実施

事業開始日 児童養護施設：平成11年7月1日

心理療法実施数等 (1) 実施児童数 10名 (児童養護施設 広島修道院)
 (2) 心理療法等の回数

内 容	回 数
	児童養護施設
心理療法	157
心理検査	1
生活場面面接	適宜
施設職員等への助言及び指導	適宜
処遇検討会議への出席	40
掲示板での連絡	30
計	228

(3) 対象児童の年齢・主訴別数

	身体的虐待	保護の怠慢・拒否	性的虐待	心理的虐待	ひきこもり	計
3歳～学齢前	1	0	0	0	0	1
小学生	1	4	0	1	0	6
中学生	1	2	0	0	0	3
高校生	0	0	0	0	0	0
計	3	6	0	1	0	10

○ 広島乳児院

セラピスト 2名

業務内容 (1) 対象児童等に対する心理療法
 (2) 対象児童等に対する集団療法
 (3) 対象児童等に対する生活場面面接
 (4) 家族療法
 (5) 職員との関係形成
 (6) ケース会議・職員会議・各種会議への出席
 (7) その他

事業開始日 平成15年4月1日

心理療法実施数等 (1) 実施児童数 11名 (乳児籍 7名・養護籍 4名)
 (2) 職員面談 0件

内 容	回 数
(1) 心理療法	53
(2) 集団療法	0
(3) 生活場面面接	40
(4) 家族療法	0
(5) 施設職員等との関係形成	309
(6) 各種会議への出席	23
(7) 一時保護強化児アセスメント	11
新人研修	0
心理検査	0
柏療育への出席	コロナ禍のため、今年度は中止
入退所対応	3
職員面談	0
計	439

(3) 対象児童の年齢・主訴別数

	身体的虐待	保護の怠慢・拒否	性的虐待	心理的虐待	ひきこもり	計
0歳児	0	1	0	0	0	1
1歳児	0	2	0	0	0	2
2歳児	2	5	0	0	0	7
3歳児	0	1	0	0	0	1
計	2	9	0	0	0	11

○ 広島修道院きずなの家

セラピスト 1名

業務内容 (1) 対象児童等に対する心理療法
 (2) 対象児童等に対する生活場面面接
 (3) 職員への助言及び指導
 (4) ケース会議への参加
 (5) その他
 ・対象児童等に対する心理検査の実施

事業開始日 平成26年4月1日

心理療法実施数等 (1) 実施児童数 10名
 (2) 心理療法等の回数

内 容	回 数
	きずなの家
心理療法	274
心理検査	0
生活場面面接	適宜
施設職員等への助言及び指導	適宜
処遇検討会議への出席	30
計	304

(3) 対象児童の年齢・主訴別数

	身体的虐待	保護の怠慢 ・拒否	性的虐待	心理的虐待	ひきこもり	その他	計
0～3歳未満	0	0	0	0	0	0	0
3歳～学齢前	0	0	0	0	0	2	2
小学生	0	1	0	0	0	3	4
中学生	1	0	0	0	0	1	2
高校生	0	0	1	0	0	1	2
計	1	1	1	0	0	7	10

6. 学習指導促進事業の状況について

① 広島修道院

区 分	内 容							
実施日	小学生…………… ホーム毎に週3～4回 中学生男子…………… 未実施 中学生女子…………… 未実施							
学習指導時間	小学生…………… 午後3時30分～午後5時30分							
年間指導回数	小学生…………… 144回(月12回×12か月) 中学生…………… 通塾 男子 88～132回 " 女子 88回 合計176～220回 :各ホームによって回数・実施曜日が違う。長期休みにも実施。							
延べ対象児童数 *小学生年144回とする	小学生	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
		528	924	396	660	924	264	3,696人 *前年4,032人
	中学生	1年	2年	3年	小計	合 計		
		0	0	0	0	3,696人		
指導科目	幼児 小学生…………… 公文(算数)・その他 コグトレ*週1回幼児2名小学生4名実施 中学生…………… 通塾・学校課題							
効果について	小学生の公文は全児対象。各ホームで行い、日課として公文学習が定着した。中学生は通塾・学校課題中心。発達に特性のある児童への学習の動機付けが課題。幼児・小学生の学習を苦手とする子どもへの認知強化トレーニングとして、コグトレを採用。元小学校教頭の専任の職員を配置。学習を楽しみにしている。コロナ禍で、学習ボランティアが活動できなくなり、新規の応募なし。							

② きずなの家

区 分	内 容							
実施日	幼稚園児:①週3回 小学生 :①毎週3回以上 中学生 :①毎週 月～土曜日 ②不定期(休日)(ひかり) 高校生 :①不定期(休日)							
学習指導時間	幼稚園児: ①週3回(公文学習) 小学生 : ①各自帰院後(公文学習)(夕方) 中学生 : ①午後7時00分～午後9時30分(女子2名 啓誠塾) ②不定期アフターケアひかり(中3 女子2名) 高校生 : ③なし							
年間指導回数	幼稚園児—124回(女児年長1名)②27回(男児年中1名) 小学生— ①659回(1年1名、2年1名、4年2名、5年1名) 中学生— ①男(対象児なし)・女190回(2名) ②男子回・女子21回(ひかり)計21回 高校生— ③高3 0回 ひかり②③合計28回							
延べ対象児童数	小学生	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計
		87	149		①131 ②143	149		659
	中学生	1年	2年	3年	小計	合 計		
		-		①190 ②21	211	870		

指導科目	小学生 …………… ①算数(公文) 中学生 …………… 数学 英語 国語
指導者名	小学生：①各担当職員 中学生：①学習塾（啓誠塾） ②アフターケアひかり（中学生） 高校生：③なし
効果について	<ul style="list-style-type: none"> ・公文学習：子どもそれぞれの発達や特性を踏まえた進捗調整を行い、計算力を向上させた。 ・アフターケアひかり：子ども学力に合わせ、学校から出される課題などに応じた丁寧な指導を受ける事で、学習意欲を高めることが出来た。 ・中学生は通塾で学習の定着化に取り組んだ。 ・中3受験生3名は希望高校進学合格を果たした。

7. 退所児童自立相談事業の状況について

退所した者に対する相談や、児童の自立のための支援は児童養護施設の業務目的(児童福祉法第41条)とされています。平成26年度からは、広島市退所児童等アフターケア事業を業務受託しており、広島修道院、きずなの家、アフターケアひかりの職員が連携して退所児童や退所を控えた児童の自立にむけた相談・支援活動を行っています。

① 広島修道院

性別	年齢	相談支援回数	内 容
男	21	3	近況確認
女	24	1	生活指導・しまなみ奨学金申請相談
女	21	3	生活支援・電話相談
男	18	2	近況確認・訪問
女	23	1	近況確認・兄妹交流送迎
男	24	1	近況確認・兄妹交流送迎
男	22	10	近況確認・生活支援

*コロナウィルス感染拡大防止対策の為、OB行事は中止した。

② きずなの家

性別	年齢	相談支援回数	内 容
男	22	45	近況確認 生活の安定
男	33	11	近況確認 生活の安定 関係者会議
女	30	7	近況確認 進路相談・支援
男	15	15	近況確認 (3月引き取り)
女	11	18	母の育児相談・児相との関係調整 (3月引き取り)
女	12	11	母の育児相談・児相との関係調整 (3月引き取り)

③ アフターケアひかり

性別	年齢	相談支援回数	内 容
女	24	16	自立支援事業適用、就職活動
男	23	45	近況確認、就労支援
男	42	117	機関連携(就労支援)、通院同行
男	19	34	金銭管理、近況確認
女	33	154	生活支援、関係者会議、金銭管理
男	28	23	近況確認、就労支援、食料援助
女	21	24	離婚対応、ステップハウス利用、引っ越し等
女	21	17	通院同行、近況確認
女	23	64	生活保護、通院同行、引っ越し手伝い
男	42	1	入所時期について問い合わせ
女	24	3	食事会参加、近況確認
男	23	5	裁判所同行、近況確認、食料援助
男	24	3	近況確認、食料援助
女	34	13	荷物運搬手伝い、食料援助
女	25	1	近況確認
女	22	8	近況確認、就労相談
男	34	12	近況確認、関係者会議、食料援助
男	18	10	事件後の処理等
女	26	2	生活相談、食料援助

男	22	1	訪問、近況確認
女	19	1	職場訪問、近況確認
男	22	1	近況確認
女	26	4	生活相談、近況確認
女	19	3	訪問、近況確認、奨学金対応
女	23	3	訪問、近況確認
男	20	8	就労相談、近況確認
男	21	1	近況確認、食料援助
女	37	1	近況確認
女	19	8	引っ越し手伝い、職場訪問

8. 各種保育事業の状況について

① 障害児保育事業

4歳児クラス 療育手帳 B 加配職員を配置し、統合保育を行う。

3歳児クラス 療育手帳 B 加配職員を配置し、統合保育を行う。

② 延長保育事業 18:30～20:30

(保護者の就労形態の多様化、通勤時間の延長に対する需要に対応するための実施)

延長保育の定員 19:30まで15名、20:30まで8名

延長保育利用児 1時間利用10名、2時間利用1名の計11名が登録

(中途の利用・中止児も含む)

③ きんさいみんなの保育園事業 (保育所地域活動事業の実施)

・異年齢児交流等事業

(在園児、卒園児、地域の子ども達との幅広い年齢層での関わりの中で日頃の活動では味わえない感情や社会性を養う。)

・育児・子育て支援事業

(子育てと仕事の両立を図る保護者や地域の子育て家庭へ支援の場とする。)

コロナウィルス感染症対策を実施しながら可能な限り実施した。

9. 職員の状況について

(1) 職員配置（令和5年3月31日現在）

① 広島修道院

施設長	個別・家庭専門員	里親支援専門員	児童指導員・保育士	心理療法士	看護師	栄養士	事務員	調理員等	嘱託医	合計
1	2	1	37	1	2	2	2	9	1	58

② 広島修道院きずなの家

施設長	個別・家庭専門員	里親支援専門員	児童指導員・保育士	心理療法士	看護師	栄養士	事務員	調理員等	嘱託医	合計
1	2	1	12	1	—	—	4	7	(1)	28

③ 広島乳児院

施設長	個別・家庭専門員	里親支援専門員	児童指導員・保育士	心理療法士	看護師	栄養士	事務員	調理員等	嘱託医	合計
1	2	1	29	1	5	2	1	10	1	53

④ 広島修道院保育園

施設長	保育士	事務員	調理員等	合計
1	20	1	3	25

⑤ 児童家庭支援センターわかくさ

施設長	相談・支援担当	心理療法担当	合計
(1)	3	1	4

⑥ 法人本部 役員1名

役員・職員数 169名(うち正職員112名、非常勤職員21名、パート・嘱託職員33名、嘱託医2名)

(2) 処遇の改善

① 健康管理の促進

ア 定期健康診断の充実を図った。

イ 精密検査（人間ドック）の推進を図った。

広島県民間社会福祉事業従事者互助会との連携による衛生検査の充実を図った。

ウ 産業医と共に衛生委員会の継続開催により健康管理の体制を整備した。

② 処遇改善手当の支給

給与規程等に基づき、広島市の交付要領に従い、対象職員へ支給した。

(3)-1 施設職員の研修状況等 (広島修道院)

※ 虐待等の防止に関する研修については、研修名の横に○を記入してください。

(1) 研修の状況

① 施設内の研修

広島修道院

研修名・実施機関(下段)	研修内容	人数	講師	参加職種
院内勉強会 (広島修道院) ○	5/26、6/23、10/27、12/22/1/26、3/16 ケーススタディ 全6回	6	[外] 加茂陽 大下・中	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院)	5/19、7/14、10/25、12/13、2/27 Wish研修Hold編 全5回	7	[外] 岡本晴美 広島国際大学	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院	4/21、6/9、10/11、11/12 Wish研修Smile編 全4回	8	[外] 岡本晴美 広島国際大学	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院	7/1、9/27、12/6、1/17 Wish研修Idea編 全4回	5	[外] 岡本晴美 広島国際大学	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	6/1、6/8、6/15、6/22、6/29、7/6 CSP幼児版連続講座 全7回	4	[外] 松本・黒岡 NPO法人COM子育て環境デザインルーム	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	5/27、6/3、7/1、7/15、8/5、8/19、9/14、10/21、1/13、1/20、3/17 CSP FB 全11回	2	[外] 松本・黒岡 NPO法人COM子育て環境デザインルーム	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	5/27、6/24、7/27、8/26、9/30、10/19、10/28、11/25、12/23、1/27、2/24、3/24 CSP幼児版グループFB 全12回	3	[外] 黒岡・松本 NPO法人COM子育て環境デザインルーム	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	6/10、7/8、8/18、9/9、10/7、11/11、12/7、1/18、2/15、3/16 CSP SV 全10回	3	[外] 松本千賀子 NPO法人COM子育て環境デザインルーム	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	5/15、9/17 ・ 5/22、9/18 里親基礎研修・登録前研修	1	[外] 黒崎先生他	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院	2/22、23、24、25 新任職員研修	4	[内] 院長、総主任	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	平日朝 週3～4回 CSP スキット練習(10分)	6	[内] 副院長・総主任・主任・夜勤者	保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院 ○	全体会議(15分) 4月、6月、10月 権利擁護・アドボケート 説明	28	[内] 院長、総主任	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 広島修道院				
院内勉強会 広島修道院				

(注) 「講師」欄について、外部から講師を招いた場合は、講師名の前に[外]と記入すること。

② 施設外の研修

研修名・実施機関(下段)	研修内容	講師	参加職種
()	別紙		

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
第1回子どもアドボカシー実践講座 R04/04/23 ~ R04/05/21	子どもアドボカシー研究会・子どもアドボカシーセンター広島	広島市	社会的養護を必要とする子どものアドボカシー	総主任児童指導員	中山
広養協第1回給食部会 R04/05/10	広島県児童養護施設協議会	広島市	新型コロナウイルス感染防止対策各施設の対応他	主任栄養士	泊野
広養協第1回新任職員研修会 R04/05/13	広島県児童養護施設協議会	東広島市	質の高い人材として実践活動を行うため	児童指導員	清見
心理臨床セミナー2022 R04/05/22	心理相談室アフォーダンス	広島市	心理療法の基本①	家庭支援専門相談員	武内
○ 児童福祉施設指導者合同研修【オンライン】 R04/06/09	子どもの虹情報研修センター	広島市	指導的な援助者としての資質向上と施設間の連携強化	保育士	有家
スーパービジョン研修会 R04/06/10 ~ R04/06/12	全社協・中央福祉学院	神奈川県	人の尊厳とスーパービジョン研修	主任個別対応職員	宮崎
第1回広養協心理ケア部会 R04/06/16	広島県児童養護施設協議会	広島市	今年度の取組みについて、情報共有	家庭支援専門相談員	武内
第49回全国児童養護問題研究会全国大会 R04/06/25	全国児童養護問題研究会	広島市	「子どもの最善の利益」を実現する生活づくり	施設長、保育士、児童指導員	山村、青山、梶岡
ケアラー・ヤングケアラーの現状と支援 R04/06/27	広島県精神保健福祉協会	広島市	知って、見つけて、支えるために	主任心理療法士	岡本
防災研修（1日研修） R04/06/30	広島市防火連絡協議会	広島市	各種消防設備を使用した実技訓練	保育士	吉崎
感染症予防研修 R04/07/15 ~ R04/08/05	広島県社会福祉協議会	広島市	新型コロナウイルス感染症の正しい理解と対応	保育士	松本
福祉職のための“伝え方”研修 R04/07/22	広島県社会福祉協議会	広島市	「伝わる」「納得してもらう」スキルを身につけよう	児童指導員、保育士	櫻井、藤岡、宅間
性問題行動の理解と対応研修 R04/07/25	広島県西部子ども家庭センター	広島市	性問題についての心理学的理解を深める	主任心理療法士	岡本
第41回全国夏期セミナー中国大会in広島 R04/07/30 ~ R04/07/31	一般社団法人“人間と性”教育研究協議会	広島市	いま、広島で考える平和に生きる権利	保育士	渡辺
「思春期ころの電話相談」研修会 R04/08/01	一般社団法人広島県精神科病院協会	広島市	若年層における希死念慮の背景と理解	主任心理療法士	岡本
OJT推進研修 R04/08/02	広島県社会福祉協議会	広島市	チームリーダーとしてのOJTの具体的な進め方	児童指導員、保育士	梶岡、青山
フォスティング・チェンジ・プログラム第12回ファシリテーター養成コース R04/08/22 ~ R04/08/25	一般社団法人無憂樹	広島市	里親のためのトレーニングプログラム	里親支援専門相談員	藤井
管理監督者に必要なストレスマネジメント研修 R04/08/23 ~ R04/09/05	広島県社会福祉協議会	広島市	安心して笑顔で働くことができる職場環境をめざして	総主任児童指導員	大久保
第1回防災研修（半日研修） R04/09/12	広島市防火連絡協議会	広島市	煙中避難等の体験訓練や各種消防設備を使用した実技訓練	児童指導員	梶岡
第2回広養協心理ケア部会 R04/09/22	広島県児童養護施設協議会	広島市	心理ケア部会リーフレット作成に向けて他	心理療法士	武内

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
フォスタリング機関実践研修会 R04/09/30 ~ R04/10/01	NPO法人子ども家庭サポートセンターちば	千葉県	切れ目のない里親子支援に向けて	里親支援専門相談員	藤井
○ 第67回全国里親大会・第68回関東甲信越静里親協議会 R04/10/08 ~ R04/10/09	厚生労働省	広島市	コロナ禍からの復興	里親支援専門相談員	藤井
第66回中国・四国地区乳児院研究協議会 R04/10/11 ~ R04/10/24	中国・四国地区乳児院協議会	広島市	新型コロナウイルス対策を講じつつ乳幼児の新たな社会的養護をめ	看護師、児童指導員、保育士	平垣内、信井、宅間
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員コース】 R04/10/25 ~ R04/10/26	広島県社会福祉協議会	広島市	自分のキャリアを描き、期待に応える	児童指導員、保育士、児童指導員	梶岡、青山、村上
全国児童福祉安全委員会連絡協議会第13回全国大会 R04/10/28	全国児童福祉安全委員会連絡協議会	広島市	安全委員会方式の成り立ちを見直す	保育士	河本、藤岡、大野
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダーコース】 R04/11/01 ~ R04/11/02	広島県社会福祉協議会	広島市	自分のキャリアを描き、期待に応える	保育士	杉本
困難を抱える子ども・若者とその家族へのアウトリーチ R04/11/09	広島県子ども・若者支援協議会	広島市	アウトリーチを行うための基本的な見方・居方・やり方	主任心理療法士	岡本
フォスタリング機関職員研修 R04/11/15 ~ R04/03/03	山田コンサルティンググループ(株)教育研修事業部	広島市	フォスタリング業務従事者の資質向上を図る	里親支援専門相談員	藤井
第3回広養協心理ケア部会 R04/11/17	広島県児童養護施設協議会	広島市	情報共有他	家庭支援専門相談員	武内
広養協第2回こども支援部会 R04/11/28	広島県児童養護施設協議会	呉市	他施設との交流	保育士	藤岡
○ 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会 R04/12/05 ~ R04/12/16	全国社会福祉協議会	広島市	専門性の向上を図る	施設長	山村
緊急時におけるこころのサポート R04/12/07	広島県	広島市	子どものための心理的応急処置	心理療法士	岡本
広養協第2回新任職員研修会 R04/12/13	広島県児童養護施設協議会	尾道市	質の高い人材として実践活動を行うため	保育士	島崎
第1回広島県里親全体研修会 R04/12/18	広島市児童相談所・広島県西部子ども家庭センター	広島市	社会的養護が必要な子どもの福祉増進、里親委託一層の推進を図る	主任保育士、里親支援専門相談員	桑原、藤井
ライフストーリーワーク体験講座 R04/12/20	一般社団法人無憂樹	広島市	ライフストーリーワークの基礎を知る	心理療法士	武内
第8回防災宿泊研修 R05/01/17 ~ R05/01/18	広島市防火連絡協議会	広島市	夜間の防火管理体制を実践的訓練などにより確立する	児童指導員	山根
第4回広養協心理ケア部会 R05/01/26	広島県児童養護施設協議会	広島市	心理ケア部会リーフレット作成他	心理療法士	武内
○ 愛着とトラウマに関する研修 R05/02/01	広島県西部子ども家庭センター	広島市	児童の愛着とトラウマの問題について理解を深める	児童指導員	田中
第11回乳児院上級職員セミナー R05/02/01 ~ R05/02/17	全社協・全国乳児福祉協議会	広島市	専門的知識等の習得、チームリーダーとしての資質向上	保育士	有家
広養協調研 中堅職員研修会 R05/02/03	広島県児童養護施設協議会	広島市	職員の資質、養育能力の向上	保育士、里親支援専門相談員、保育士	松本、藤井、菊池、藤岡

(3)-2 施設職員の研修状況等 (広島修道院きずなの家)

※ 虐待等の防止に関する研修については、研修名の横に○を記入してください。

(1) 研修の状況

① 施設内の研修

広島修道院きずなの家

研修名・実施機関(下段)	研修内容	人数	講師	参加職種
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	4/4, 4/22, 4/27, 5/6, 5/19, 7/15, 8/5, 10/4, 10/14, 12/2, R5/1/6, 1/20, 2/16, 2/24, 3/10 CSP 幹部FB	1	[外] 松本 千賀子 Com子育て デザインルーム理事長	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	4/13, 5/11, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29 全7回 CSP 上級チャレンジ講習	1	[外] 松本 千賀子 Com子育て デザインルーム理事長	施設長
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	4/21, 6/9, 10/11, 11/22 全4回 循環型人材育成研修Smile (中堅)	7	[外] 岡本 晴美 広島国大教授	保育士・児童指導員・心理士
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	4/22, 5/6, 5/13, 5/27, 6/10, 6/17 全6回 CSP新版移行	1	[外] 松本 千賀子 Com子育て デザインルーム理事長	保育士
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	5/13, 5/27, 6/3, 6/10, 6/17, 6/24, 7/1 金曜 全7回 5/25, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29, 7/6 水曜 全7回 CSP幼児版連続講座 水・金コース	10	[外] 黒岡・松本 Com子育て 環境デザインルーム	保育士・児童指導員・心理士
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	5/19, 7/14, 10/25, 12/13, 2/27 全5回 循環型人材育成研修Hold (リーダー)	6	[外] 岡本 晴美 広島国大教授	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	5/20, 6/20, 10/5, 11/21 全4回 ケース会議	15	[外] 加茂 陽 広島県立大学名誉教授	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	11/17, 11/24, 11/29 CSP幼児版認定初級指導者講座	1	[外] 松本 千賀子 Com子育て デザインルーム理事長	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	5/13 CSP幼児版認定初級指導者養成FB	2	黒岡・松本 Com子育て 環境デザインルーム	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	6/17, R5/2/6 2回 CSP全体研修	15	[外] 松本 千賀子 Com子育て デザインルーム理事長	施設長・保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	6/10, 7/8, 8/12, 9/9, 10/14, 11/11, 12/12, 1/13, 2/10, R5.3/10 CSPグループFB	2	[外] 黒岡・松本 Com子育て 環境デザインルーム	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家) ○	R5.3/7, 3/25 計2回 CSPスキル練習会	1	[外] 松本 千賀子 Com子育て デザインルーム理事長	児童指導員
院内勉強会 (広島修道院きずなの家)				
院内勉強会 (広島修道院きずなの家)				

(注) 「講師」欄について、外部から講師を招いた場合は、講師名の前に[外]と記入すること。

② 施設外の研修

研修名・実施機関(下段)	研修内容	講師	参加職種
()	別紙		

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
心理臨床セミナー2022 R04/05/22	心理相談室アフォーダンス	広島市	心理療法の基本①	心理療法士	岡田
○ 特別講演会&シンポジウム R04/05/28	(特非) ひろしまチャイルドライン子どもステーション	広島市	子どものことは子どもに聴こう!	主任里親支援専門相談員	西川
第1回広養協心理ケア部会 R04/06/16	広島県児童養護施設協議会	広島市	今年度の取組みについて、情報共有	心理療法士	岡田
広養協第1回こども支援部会 R04/06/17	広島県児童養護施設協議会	呉市	他施設との交流他	児童指導員	田中
施設見学児童養護施設子供の家 R04/07/11	法人本部	東京都	視察	施設長	前田
広島市社会福祉施設新任職員研修 R04/07/20	広島市社会福祉協議会	広島市	職場への理解・認識を深め、必要な基礎知識を身につける	保育士	井上、落畑
コンサルテーションデイ R04/07/28	一般社団法人無憂樹	広島市	養成講座におけるオンライン版の内容について他	施設長	前田
第41回全国夏期セミナー中国大会in広島 R04/07/30 ~ R04/07/31	一般社団法人“人間と性”教育研究協議会	広島市	いま、広島で考える平和に生きる権利	児童指導員	武智
会計実務<基礎>研修会 R04/08/01 ~ R04/09/16	東京都社会福祉協議会	広島市	会計実務にあたるための力を身につける	事務員	大田
第2回広養協心理ケア部会 R04/09/22	広島県児童養護施設協議会	広島市	心理ケア部会リーフレット作成に向けて他	心理療法士	岡田
○ 第67回全国里親大会・第68回関東甲信越静里親協議会 R04/10/08 ~ R04/10/09	厚生労働省	広島市	コロナ禍からの復興	主任家庭支援専門相談員	天本
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員コース】 R04/10/25 ~ R04/10/26	広島県社会福祉協議会	広島市	自分のキャリアを描き、期待に応える	児童指導員	折田
全体研修会 R04/11/06	広島県臨床心理士会	広島市	自然災害被害者に対する臨床心理的支援	心理療法士	岡田
○ 第75回全国児童養護施設長研究協議会 R04/11/10 ~ R04/11/11	厚生労働省・全国社会福祉協議会他	広島市	子どもの幸せのため児童養護施設は何を守ろうとするのか	施設長	前田
第3回広養協心理ケア部会 R04/11/17	広島県児童養護施設協議会	広島市	情報共有他	心理療法士	岡田
第3回フォローアップ・ミーティング(オンライン) R04/11/22	一般社団法人無憂樹	広島市	各地域の実施状況の報告と質疑応答他	施設長	前田
広養協第2回新任職員研修会 R04/12/13	広島県児童養護施設協議会	尾道市	質の高い人材として実践活動を行うため	保育士	落畑
第1回広島県里親全体研修会 R04/12/18	広島市児童相談所・広島県西部こども家庭センター	広島市	社会的養護が必要な子どもの福祉増進、里親委託一層の推進を図る	主任家庭支援専門相談員	天本
社会福祉法人会計実務者決算講座 R05/02/13	全国社会福祉法人経営者協議会	広島市	正しい会計処理や決算実務のポイントを学ぶ	事務員	中島
児童福祉施設職員研修会 R05/02/20	広島市こども未来局こども・家庭支援課	広島市	必要な知識を修得し、職員の資質向上を図る	児童指導員	折田

(3)-3 施設職員の研修状況等 (広島乳児院)

※ 虐待等の防止に関する研修については、研修名の横に○を記入してください。

(1) 研修の状況

① 施設内の研修

広島乳児院

研修名・実施機関(下段)	研修内容	人数	講師	参加職種
院内勉強会 (広島乳児院)	R4.6.6 ケース検討会	15	[外] 黒崎充勇	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島乳児院)	R4.9.1 ケース検討会	20	[外] 黒崎充勇	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島乳児院)	R4.11.7 乳幼児救急法講習会	6	[外] 日本赤十字職員	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島乳児院)	R4.11.26 乳幼児期の食行動の発達とその対応	17	[外] 河村 迅	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島乳児院)	R4.12.5 ケース検討会	16	[外] 黒崎充勇	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島乳児院)	R5.1.10 子どもの権利擁護	20	[外] 定者吉人	保育士・児童指導員
院内勉強会 (広島乳児院)	R4.3.6 乳幼児のアセスメントについて	17	[外] 黒崎充勇	保育士・児童指導員
院内勉強会 ()				

(注) 「講師」欄について、外部から講師を招いた場合は、講師名の前に[外]と記入すること。

② 施設外の研修

研修名・実施機関(下段)	研修内容	講師	参加職種
()	別紙		

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
ライフストーリーワークベースシクセミナー R04/01/17	一般社団法人無憂樹	広島市	講義とワークを通して基礎から学ぶ	里親支援専門相談員、主任保育士	竹内、藤本
里親支援技術向上セミナー R04/01/21	福)恩賜財団母子愛育会	広島市	里親のもとで育つ子どもたちのチーム養育の実現にむけて	里親支援専門相談員	竹内
こども家庭センター等職員メンタルヘルス研修 R04/04/19	広島県西部こども家庭センター	広島市	支援者のためのトラウマインフォームドケア	施設長、心理療法士	横山、森田
防災研修(1日研修) R04/05/09	広島市防火連絡協議会	広島市	煙中避難等の体験訓練や各種防災設備を使用した実技訓練他	保育士	初鹿野
第1回防災宿泊研修 R04/06/13 ~ R04/06/14	広島市防火連絡協議会	広島市	夜間の防火管理体制を実践的訓練などにより確立する	保育士	山下
第1回フォローアップ・ミーティング R04/06/14	一般社団法人無憂樹	広島市	各地域の実施状況の報告と質疑応答	主任保育士、保育士	藤本、大田
第1回広養協心理ケア部会 R04/06/16	広島県児童養護施設協議会	広島市	今年度の取組みについて、情報共有	心理療法士	内田
○ 広島県児童福祉司任用前講習会 R04/06/17	広島県西部こども家庭センター	広島市	児童相談所の役割と連携他	保育士	恵木
養育者支援プログラム研修 R04/06/27	広島県西部こども家庭センター	広島市	CARE(子と大人の絆を深めるプログラム)研修	児童指導員	住吉
○ 乳児院職員指導者研修 R04/06/29 ~ R04/07/01	西日本こども研修センターあかし	兵庫県	乳児院における子どもの育ちの支援と家族支援	児童指導員	片岡
第1回保健衛生部会 R04/07/01	広島県児童養護施設協議会	広島市	性問題への対応と他施設との意見交換	看護師	島本
感染症予防研修 R04/07/15 ~ R04/08/05	広島県社会福祉協議会	広島市	新型コロナウイルス感染症の正しい理解と対応	看護師、児童指導員	吉岡、齊藤
○ 第65回全国乳児院研修会 R04/07/25	全社協・全国乳児福祉協議会	広島市	乳児院職員としての専門性を向上させる	施設長、保育士	横山、宮本
性問題行動の理解と対応研修 R04/07/25	広島県西部こども家庭センター	広島市	性問題についての心理学的理解を深める	心理療法士	森田
「思春期ころの電話相談」研修会 R04/08/01	一般社団法人広島県精神科病院協会	広島市	若年層における希死念慮の背景と理解	心理療法士	森田
OJT推進研修 R04/08/02	広島県社会福祉協議会	広島市	チームリーダーとしてのOJTの具体的な進め方	保育士	大田
○ 児童福祉司任用前講習会等集合研修 R04/08/15 ~ R04/08/17	広島県西部こども家庭センター	広島市	児童虐待への対応、社会的養護における自立支援	保育士	恵木
社会福祉法人主任/係長講座 R04/08/23	全国社会福祉法人経営者協議会	広島市	主任、係長に期待される役割について学ぶ	事務員	沖田
第1回防災研修(半日研修) R04/09/12	広島市防火連絡協議会	広島市	煙中避難等の体験訓練や各種消防設備を使用した実技訓練	保育士	杉原
○ 児童福祉司任用前講習会等集合研修 R04/09/15	広島県西部こども家庭センター	広島市	児童家庭支援のためのソーシャルワークとケースマネジメント他	保育士	恵木

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
第3回防災宿泊研修 R04/09/15 ~ R04/09/16	広島市防火連絡協議会	広島市	夜間の防火管理体制を 実践的訓練などにより 確立する	保育士	高島
第2回広養協心理ケア部会 R04/09/22	広島県児童養護施設協 議会	広島市	心理ケア部会リーフレ ット作成に向けて他	心理療法士	内田
社会福祉法人研修会 R04/09/22	日本公認会計士協会中 国会・非営利法人委員 会	広島市	社会福祉法人の運営に ついて他	事務員	沖田
フォスタリング機関実践研 修会 R04/09/30 ~ R04/10/01	NPO法人子ども家庭サ ポートセンターちば	千葉県	切れ目のない里親子支 援に向けて	里親支援専門相談員	竹内
フォスリングソーシャルワークのための 協働関係構築講座 R04/10/03 ~ R05/03/31	(特非) キーアセット ・日本福祉大学	広島市	里親支援にアクション をおこす“協働”のチ カラ	看護師	竹内
第71回全国乳児院協議会 R04/10/06 ~ R04/10/07	全社協・全国乳児福祉 協議会	広島市	『乳幼児総合支援セン ター』の実現に向けた 課題と展望	施設長	横山
○ 第67回全国里親大会・第68 回関東甲信越静里親協議会 R04/10/08 ~ R04/10/09	厚生労働省	広島市	コロナ禍からの復興	里親支援専門相談員、 保育士、主任個別対応 職員	竹内、大田、隅原
第66回中国・四国地区乳児 院研究協議会 R04/10/11 ~ R04/10/24	中国・四国地区乳児院 協議会	広島市	新型コロナウイルス対 策を講じつつ乳幼児の 新たな社会的養護をめ	施設長、保育士	横山、杉原
他職種連携の在り方 R04/10/23	(一社) 広島県公認心 理師協会・広島県臨床 心理士会	広島市	情報共有に焦点を当て て	心理療法士	森田
○ 児童福祉司任用前講習会 R04/10/25	広島県西部こども家庭 センター	広島市	児童の成長・発達と生 育環境他	保育士	恵木
○ 第22回全国児童家庭支援セ ンター研究協議会熊本大会 R04/10/26 ~ R04/10/27	全国児童家庭支援セン ター協議会	熊本県	つながり、つなげる～ 児童家庭支援センター のこれから～	主任児童指導員、心理 療法士	樋口、森田
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程【チームダ コース R04/11/01 ~ R04/11/02	広島県社会福祉協議会	広島市	自分のキャリアを描き 、期待に応える	児童指導員	松尾
困難を抱える子ども・若者 とその家族へのアウトリー R04/11/09	広島県子ども・若者支 援協議会	広島市	アウトリーチを行うた めの基本的な見方・居 方・やり方	心理療法士	森田
○ 児童福祉司任用前講習会等 集合研修 R04/11/11	広島県西部こども家庭 センター	広島市	児童虐待への対応、障 害相談・支援の基本	保育士	恵木
○ 第24回子ども虐待防止シン ポジウム R04/11/12	認定NPO法人チャイル ドファーストジャパン	広島市	ペアレンティング・プ ログラム	心理療法士	森田
第4回中国四国地区乳児院 栄養士研修会 R04/11/16	中国四国地区乳児院協 議会	広島市	情報交換	栄養士	岡
第3回広養協心理ケア部会 R04/11/17	広島県児童養護施設協 議会	広島市	情報共有他	心理療法士	内田
第3回フォローアップ・ミ ーティング(オンライン) R04/11/22	一般社団法人無憂樹	広島市	各地域の実施状況の報 告と質疑応答他	主任保育士	藤本
○ 乳児院指導者研修【オンラ イン】 R04/11/25	子どもの虹情報研修セ ンター	広島市	指導的職員としての資 質の向上	個別対応職員	隅原
緊急時におけるこころのサ ポート R04/12/07	広島県	広島市	子どものための心理的 応急処置	心理療法士	森田

(3)-4 施設職員の研修状況等 (広島修道院保育園)

※ 虐待等の防止に関する研修については、研修名の横に○を記入してください。

(1) 研修の状況

① 施設内の研修

広島修道院保育園

研修名・実施機関(下段)	研修内容	人数	講師	参加職種
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.5.9 ~ R5.2.28 自然保育について(7回)	41	副主任他	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.7.8 救命救急講習	12	[外] 日本赤十字社 指導員 脇谷孔一	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.6.23 ~ R4.11.24 リズム勉強会(2回)	12	[外] 壇上由香	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.11.30 子どもにあった支援を考える	15	[外] 壇上由香	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R5.1.17 人権啓発勉強会	9	副主任他	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.7.29 ~ R5.1.18 フォトレーター学習会(3回)	18	副主任他	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.5.23 ~ R4.9.16 基本的生活習慣学習会(3回)	15	副主任他	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R5.2.21 ○虐待勉強会	6	副主任他	施設長・保育士
園内勉強会 (広島修道院保育園)	R4.5.31 ~ R5.1.21 「かく」「つくる」学習会(3回)	27	副主任他	施設長・保育士

(注) 「講師」欄について、外部から講師を招いた場合は、講師名の前に[外]と記入すること。

② 施設外の研修

研修名・実施機関(下段)	研修内容	講師	参加職種
()	別紙		

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
第72回広島市保育連盟総会 R04/05/12	広島市保育連盟	広島市	議事、報告事項、園長研修会	施設長	平田
ASOBIOオンラインセミナー R04/05/25	(株)スマートエデュケーション	広島市	自然との共主体を考える	保育士	宇野
園長特別研修会 R04/05/30	広島市私立保育協会	広島市	保育園の安全管理と責任	施設長	平田
中級職員（往還型WEB）研修 R04/06/09 ～ R04/11/16	広島市私立保育協会	広島市	子どもの主体性を大切にする保育実践に向けて	保育士	福島
第61回全国保育問題研究集会 R04/06/11 ～ R04/06/12	全国保育問題研究協議会	広島市	記念講演、分科会、特別講座	保育士	田川
障害児加配保育士研修会 R04/06/15	広島市こども未来局保育指導課	広島市	障害児保育に関する理解を深め、保育士としての資質向上を図る	保育士	森岡
○ 虐待に関する講座（1回目） R04/06/20	広島市保育連盟	広島市	とも育てと共同養育の重要性	保育士	福島
人権啓発講座 R04/06/28	広島市保育連盟	広島市	人権問題全般に対する感度を高める	保育士	内谷
広島県保育士等キャリアアップ研修 R04/09/21	(株)ポピンズプロフェッショナル	広島市	①食育・アレルギー対応	保育士	小倉
あそびと発達の講座 R04/07/11	広島市保育連盟	広島市	児童文化について学ぶ	保育士	有地
第1回広島市幼稚園教諭・保育士新規採用者合同研修 R04/07/13 ～ R04/07/20	広島市(教育委員会・子ども未来局)	広島市	幼児教育と保育の一体的な質の向上を図る	保育士	島田、有地
健康・安全講座 R04/07/21	広島市保育連盟	広島市	子どもの事故とその対策について	保育士	八木
上級職員研修 R04/08/03	広島市私立保育協会	広島市	子どもが主役・子どもが作る保育の場	保育士	宇野
園長研修 R04/08/09	広島市私立保育協会	広島市	子どもの〈いのち〉を守る保育のために	施設長	平田
初級職員研修 R04/09/01	広島市私立保育協会	広島市	一人ひとりの個性を大切に作る製作	保育士	穴井
あそびと発達の講座（2回目） R04/09/02	広島市保育連盟	広島市	保育実践を語る力を身に付ける	保育士	八木
初級研修 R04/09/07	広島市私立保育協会	広島市	楽器の正しい奏法や楽しいリズム遊びの指導法を学ぶ	保育士	有地
広島県保育士等キャリアアップ研修 R04/12/26	(株)ポピンズプロフェッショナル	広島市	④乳児保育	保育士	八木
初級職員研修 R04/10/04	広島市私立保育協会	広島市	一人ひとりの個性を大切に作る製作	保育士	島田
広島県保育士等キャリアアップ研修 R04/10/27	(株)ポピンズプロフェッショナル	広島市	③幼児教育	保育士	本島

研修会名	主催	場所	研修内容	職種	参加者
第21回広島県保育団体合同研究集会 R04/10/30	第21回広島県保育団体合同研究集会実行委員会・広島県保育団体連	広島市	守りたい！平和といのちとみんなの笑顔	保育士	福島
広島県指定保育士等キャリアアップ研修 R04/11/25 ~ R05/02/14	広島市私立保育協会	広島市	自然保育リーダー養成プログラム（入門）	総主任保育士、保育士	竹内、福島
障害児加配保育士研修会 R04/11/30	広島市こども未来局保育指導課	広島市	障害児保育に関する理解を深める	保育士	土井
広島市社会福祉施設経営者・施設長等研修 R04/12/13	広島市社会福祉協議会	広島市	安全対策及び人口減少社会における対応について	施設長	平田
○ 虐待に関する講座（2回目） R05/01/10	広島市保育連盟	広島市	子どもを守る・家族を支える	保育士	本島
○ 広島県保育士等キャリアアップ研修 R05/01/17	㈱ポピンズプロフェッショナル	広島市	⑤保護者支援・子育て支援	保育士	多比良
園長特別研修会 R05/01/31	広島市私立保育協会	広島市	労務管理研修～ハラスメント対策と年次有給休暇について～	施設長	平田
第2回広島市幼稚園教諭・保育士新規採用者合同研修 R05/02/02	広島市	広島市	幼児教育と保育の一体的な質の向上を図る	保育士	有地
広島県保育士等キャリアアップ研修 R05/02/07 ~ R05/02/24	㈱ポピンズプロフェッショナル	広島市	⑦マネジメント	保育士	吾郷
広島県保育士等キャリアアップ研修 R05/02/21	㈱ポピンズプロフェッショナル	広島市	⑥障害児保育	保育士	穴井
新採用職員研修 R05/03/10	広島市私立保育協会	広島市	信頼される職員となるよう、職場との円滑な適応を図る	保育士	谷口

(3)-5 施設職員の研修状況等 (児童家庭支援センターわかくさ)

※ 虐待等の防止に関する研修については、研修名の横に○を記入してください。

(1) 研修の状況

① 施設内の研修

児童家庭支援センターわかくさ

研修名・実施機関(下段)	研修内容	人数	講師	参加職種
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				
院内勉強会				
()				

(注) 「講師」欄について、外部から講師を招いた場合は、講師名の前に[外]と記入すること。

② 施設外の研修

研修名・実施機関(下段)	研修内容	講師	参加職種
()	別紙		

10. 北村基金の状況について

- (1) 収入 寄付金 200,000 円
- (2) 支出
- | | | |
|------------------|-----|-----------|
| ① 奨学金 | 3 件 | 500,000 円 |
| ② 職員表彰 (勤続 10 年) | 1 件 | 26,400 円 |

11. 施設設備等の整備状況について

- (1) 児童棟大食堂改修 (ショートステイ用居室整備)
改修面積 58.13 m²、居室 2 部屋、共用リビング、台所、バス・トイレ
- (2) 光町貸事務所改修、整備 (児童家庭支援センターわかくさ、アフターケアひかり)
改修面積 121.53 m²
児童家庭支援センター (事務室、相談室、共用プレイルーム)
アフターケアひかり (事務室、多目的室、共用プレイルーム)

12. 寄付、寄贈について

(1) 寄付

区分	寄付件数	寄付金額	備考
令和3年度	190	15,060,265円	
令和4年度	226	24,133,746円	遺贈2件、7,447千円

(2) 寄贈

区分	寄贈件数	寄贈品の主なもの
令和3年度	459	紙パンツ、マスク、衣類などの日用品、米・
令和4年度	445	野菜などの食料品、玩具、絵本

13. 社会福祉充実計画の履行状況

(1) 計画内容

① 計画の対象期間

令和4年度～令和6年度

- ・光町事務所整備事業（R4.10～R5.3）

アフターケアひかり及び児童家庭支援センターが入居する事務所の施設改修、整備

- ・広島修道院きずなの家分園開設事業（R4.8～R7.3）

広島修道院きずなの家分園を整備し、6名×4グループの小規模グループケアを実施

② 社会福祉充実計画の事業計画

(単位：千円)

区分		R4年度	R5年度	R6年度	計
計画実施期間における事業費		9,475	405,000		414,475
財源構成	社会福祉充実残額	7,575	217,585		225,160
	補助金	1,900	187,200		189,100
	その他		215		215

(2) 令和4年度履行状況

(単位：千円)

区分		実績額	備考
計画実施期間における事業費		9,454	事務所改修整備 5,445 情報通信機器 3,567 器具・什器 442
財源構成	社会福祉充実残額	7,554	
	補助金	1,900	
	その他		